

スルホキサフロル（案）

今般の残留基準の検討については、農薬取締法（昭和23年法律第82号）に基づく適用拡大申請に伴う基準値設定依頼が農林水産省からなされたことから、農薬・動物用医薬品部会（以下、「本部会」という。）において審議を行い、以下の報告を取りまとめるものである。

なお、今般の基準値設定依頼に当たって、毒性や代謝に関する新たな知見の提出がなく、既存の食品健康影響評価の結果に影響はないと考えられることから、本部会での審議後に食品安全委員会に対して食品健康影響評価の要請を行うこととしている。

1. 概要

（1）品目名：スルホキサフロル[Sulfoxaflor (ISO)]

（2）分 類：農薬

（3）用 途：殺虫剤

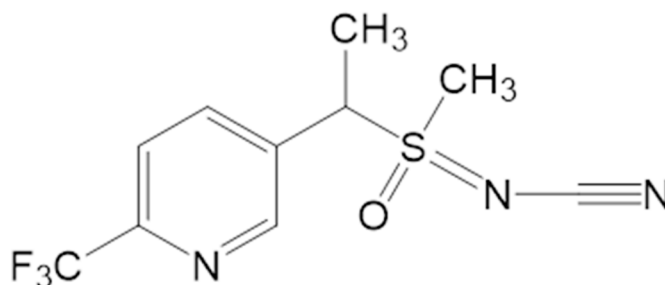
スルホキシミン系殺虫剤である。ニコチン性アセチルコリン受容体の阻害により殺虫効果を示すものと考えられている。

（4）化学名及びCAS番号

[Methyl(oxo){1-[6-(trifluoromethyl)-3-pyridyl]ethyl}-λ⁶-sulfanylidene]cyanamide (IUPAC)

Cyanamide, N-[methyloxido[1-[6-(trifluoromethyl)-3-pyridinyl]ethyl]-λ⁴-sulfanylidene]- (CAS : No. 946578-00-3)

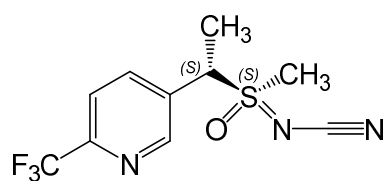
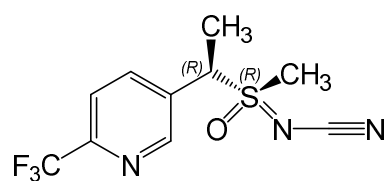
（5）構造式及び物性



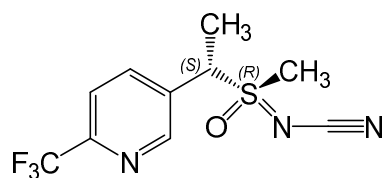
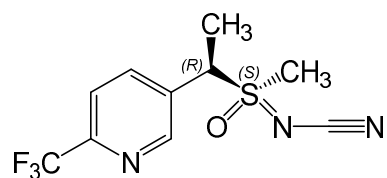
[光学異性体グループA：光学異性体グループBは約1：1]^{注)}

分子式	C ₁₀ H ₁₀ F ₃ N ₃ OS
分子量	277.27
水溶解度	6.70 × 10 ⁻¹ g/L (20℃、pH 7.4)
分配係数	log ₁₀ Pow = 0.802 (20℃、pH 7)

注) 光学異性体グループの構造式は以下のとおり。



光学異性体グループA



光学異性体グループB

※光学異性体グループはエナンチオマーの関係にある。

光学異性体グループAの化合物に対して、Bはジアステレオマーの関係にある。

2. 適用の範囲及び使用方法

本剤の適用の範囲及び使用方法は以下のとおり。

(1) 国内での使用方法

今般の基準値設定依頼に当たって、農薬取締法に基づく適用拡大申請がなされている項目を四角囲いしている。

作物名	剤型	使用方法	希釈倍数	使用時期	散布液量 (目安)	使用 回数	スルホキサフロルを含む農薬の総使用回数
稲	20.0% SC	散布	2000倍	収穫7日前まで	60～150 L/10 a	3回以内	3回以内
			500倍		25 L/10 a		
		無人航空機による散布	16倍	収穫7日前まで	0.8 L/10 a	3回以内	
	10.0% SC 配合剤1	散布	1000倍	収穫7日前まで	60～150 L/10 a	3回以内	
			250倍		25 L/10 a		
		無人航空機による散布	8倍	収穫7日前まで	0.8 L/10 a	3回以内	

SC:フロアブル

配合剤1 : 8.0%トリシクラゾール

(国内での使用方法のつづき)

作物名	剤型	使用方法	希釈倍数	使用時期	散布液量 (目安)	使用 回数	スルホキ サフロル を含む農 薬の総使 用回数
稲	10.0% SC 配合剤2	散布	1000倍	穂揃期まで	60～150 L/10 a	2回以内	3回以内
			300倍		25 L/10 a		
		空中散布	30倍	穂揃期まで	3 L/10 a	2回以内	
			8倍		0.8 L/10 a		
		無人航空機による 散布	8倍	穂揃期まで	0.8 L/10 a	2回以内	
	0.50% DP	散布	3 kg/10 a	収穫7日前 まで	—	3回以内	
	0.50% DP 配合剤3	散布	3 kg/10 a	穂揃期まで	—	2回以内	
小麦	25.0% WG	散布	5000～10000倍	収穫7日前 まで	60～150 L/10 a	2回以内	2回以内
未成熟とうも ろこし	25.0% WG	散布	5000～10000倍	収穫前日 まで	100～300 L/10 a	3回以内	3回以内
	9.5% SC	散布	2000倍	収穫前日 まで	100～300 L/10 a	3回以内	
いんげんまめ	25.0% WG	散布	5000～10000倍	収穫14日前 まで	100～300 L/10 a	3回以内	3回以内

—：規定されていない項目

DP：粉剤、WG：水和剤

配合剤2：1.37%カスガマイシン・8.0%トリシクラゾール

配合剤3：0.34%カスガマイシン・0.50%トリシクラゾール

(国内での使用方法のつづき)

作物名	剤型	使用方法	希釈倍数	使用時期	散布液量 (目安)	使用 回数	スルホキサ フロルを 含む農薬 の総使用 回数
だいず	25.0% WG	散布	5000～10000倍	収穫14日前 まで	100～300 L/10 a	3回以内	3回以内
	20.0% SC	散布	2000倍	収穫14日前 まで	100～300 L/10 a	3回以内	
		無人航空機に よる散布	16倍	収穫14日前 まで	0.8 L/10 a	3回以内	
ばれいしょ	25.0% WG	散布	5000～10000倍	収穫7日前 まで	100～300 L/10 a	3回以内	3回以内
			1250倍		25 L/10 a		
		無人航空機に よる散布	160倍	収穫7日前 まで	1.6 L/10 a	3回以内	
	9.5% SC	散布	2000倍	収穫7日前 まで	100～300 L/10 a	3回以内	
		無人航空機に よる散布	32倍	収穫7日前 まで	3.2 L/10 a	3回以内	
やまのいも	25.0% WG	散布	5000～10000倍	収穫3日前 まで	100～300 L/10 a	3回以内	3回以内
	9.5% SC	散布	2000倍	収穫3日前 まで	100～300 L/10 a	3回以内	
		無人航空機に よる散布	32倍	収穫3日前 まで	3.2 L/10 a	3回以内	
てんさい	25.0% WG	散布	5000～10000倍	収穫7日前 まで	100～300 L/10 a	3回以内	3回以内
		無人航空機に よる散布	160倍	収穫7日前 まで	1.6 L/10 a	3回以内	
だいこん	9.5% SC	散布	2000倍	収穫前日 まで	100～300 L/10 a	3回以内	3回以内
はくさい	9.5% SC	散布	2000倍	収穫3日前 まで	100～300 L/10 a	3回以内	3回以内

(国内での使用方法のつづき)

作物名	剤型	使用方法	希釈倍数	使用時期	散布液量 (目安)	使用 回数	スルホキサ フロルを含 む農薬の総 使用回数
キャベツ	9.5% SC	散布	2000倍	収穫前日 まで	100～300 L/10 a	3回以内	3回以内
ブロッコリー	9.5% SC	散布	2000倍	収穫前日 まで	100～300 L/10 a	3回以内	3回以内
非結球あぶら な科葉菜類	9.5% SC	散布	2000倍	収穫前日 まで	100～300 L/10 a	3回以内	3回以内
ごぼう	9.5% SC	散布	2000倍	収穫7日前 まで	100～300 L/10 a	3回以内	3回以内
レタス	9.5% SC	散布	2000倍	収穫前日 まで	100～300 L/10 a	3回以内	3回以内
非結球レタス	9.5% SC	散布	2000倍	収穫前日 まで	100～300 L/10 a	3回以内	3回以内
食用ぎく	9.5% SC	散布	2000倍	収穫3日 前まで	100～300 L/10 a	2回以内	2回以内
ねぎ	9.5% SC	散布	1000～2000倍	収穫前日 まで	100～300 L/10 a	3回以内	3回以内
トマト	9.5% SC	散布	2000倍	収穫前日 まで	100～300 L/10 a	2回以内	2回以内
			1000～2000倍				
ミニトマト	9.5% SC	散布	2000倍	収穫前日 まで	100～300 L/10 a	2回以内	2回以内
			1000～2000倍				
ピーマン	9.5% SC	散布	2000倍	収穫前日 まで	100～300 L/10 a	2回以内	2回以内
			1000～2000倍				

(国内での使用方法のつづき)

作物名	剤型	使用方法	希釈倍数	使用時期	散布液量 (目安)	使用 回数	スルホキ サフロル を含む農 薬の総使 用回数
なす	9.5% SC	散布	2000倍	収穫前日 まで	100～300 L/10 a	2回以内	2回以内
			1000～2000倍				
きゅうり	9.5% SC	散布	2000倍	収穫前日 まで	100～300 L/10 a	2回以内	2回以内
			1000～2000倍				
すいか	9.5% SC	散布	2000倍	収穫前日 まで	100～300 L/10 a	3回以内	3回以内
			1000～2000倍				
メロン	9.5% SC	散布	2000倍	収穫前日 まで	100～300 L/10 a	3回以内	3回以内
			1000～2000倍				
ほうれんそう	9.5% SC	散布	2000倍	収穫3日前 まで	100～300 L/10 a	2回以内	2回以内
えだまめ	20.0% SC	散布	2000倍	収穫前日 まで	100～300 L/10 a	2回以内	2回以内
		無人航空機に よる散布	16倍	収穫前日 まで	0.8 L/10 a	2回以内	
オリーブ (葉)	9.5% SC	散布	2000倍	収穫30日前 まで	200～700 L/10 a	2回以内	2回以内
かんきつ	9.5% SC	散布	2000倍	収穫前日 まで	200～700 L/10 a	3回以内	3回以内
			1000～2000倍				

(国内での使用方法のつづき)

作物名	剤型	使用方法	希釈倍数	使用時期	散布液量 (目安)	使用 回数	スルホキサフロルを含む農薬の総使用回数
りんご	9.5% SC	散布	2000～4000倍	収穫前日まで	200～700 L/10 a	3回以内	3回以内
			1000～2000倍				
なし	9.5% SC	散布	2000～4000倍	収穫前日まで	200～700 L/10 a	3回以内	3回以内
			1000～2000倍				
もも	9.5% SC	散布	2000倍	収穫7日前まで	200～700 L/10 a	3回以内	3回以内
			1000～2000倍				
ネクタリン	9.5% SC	散布	2000倍	収穫3日前まで	200～700 L/10 a	3回以内	3回以内
			1000～2000倍				
おうとう	9.5% SC	散布	1000～2000倍	収穫3日前まで	200～700 L/10 a	3回以内	3回以内
小粒核果類	9.5% SC	散布	2000倍	収穫3日前まで	200～700 L/10 a	3回以内	3回以内
			1000～2000倍				
いちご	9.5% SC	散布	2000倍	収穫前日まで	100～300 L/10 a	3回以内	3回以内
			1000～2000倍				
ぶどう	9.5% SC	散布	1000～2000倍	収穫3日前まで	200～700 L/10 a	3回以内	3回以内
かき	9.5% SC	散布	1000～2000倍	収穫前日まで	200～700 L/10 a	3回以内	3回以内

(国内での使用方法のつづき)

作物名	剤型	使用方法	希釈倍数	使用時期	散布液量 (目安)	使用 回数	スルホキサフロルを含む農薬の総使用回数
キウイフルーツ	9.5% SC	散布	1000～2000倍	収穫3日前まで	200～700 L/10 a	3回以内	3回以内
マンゴー	9.5% SC	散布	2000倍	収穫3日前まで	200～700 L/10 a	3回以内	3回以内
いちじく	9.5% SC	散布	1000～2000倍	収穫7日前まで	200～700 L/10 a	3回以内	3回以内
オリーブ	9.5% SC	散布	2000倍	収穫7日前まで	200～700 L/10 a	2回以内	2回以内
しそ	9.5% SC	散布	2000倍	収穫前日まで	100～300 L/10 a	2回以内	2回以内
みょうが (花穂)	9.5% SC	散布 ただし花穂の発生期にはマルチフィルム被覆により散布液が直接花穂に飛散しない状態で使用する。	2000倍	収穫前日まで	100～300 L/10 a	3回以内	3回以内

(2) 海外での使用方法

① 米国

作物名	剤型	使用方法	1回当たり使用量	使用時期	栽培期間中の総使用量	使用 回数
豆類 (未成熟及び乾燥種子) Dry bean, Green bean (whole pod)等	50.0% WG	散布	0.080 kg ai/ha	収穫7日前まで	0.298 kg ai/ha	4回 以内
			0.071～0.078 kg ai/ha			
			0.053～0.080 kg ai/ha			
			0.026～0.035 kg ai/ha			
	24.0% SC	散布	0.078 kg ai/ha	収穫7日前まで	0.298 kg ai/ha	4回 以内
			0.048～0.078 kg ai/ha			
			0.026～0.035 kg ai/ha			

ai: active ingredient (有効成分)

(米国での使用方法のつづき)

作物名	剤型	使用方法	1回当たり使用量	使用時期	栽培期間中の総使用量	使用回数
あぶらな科葉菜類 カリフラワー、ブロッコリー等	50.0% WG	散布	0.096 kg ai/ha	開花3日前から開花期間中を除く、収穫3日前まで	0.298 kg ai/ha	4回以内
			0.071～0.096 kg ai/ha			
			0.026～0.035 kg ai/ha			
	24.0% SC	散布	0.101 kg ai/ha	開花3日前から開花期間中を除く、収穫3日前まで	0.298 kg ai/h	4回以内
			0.074～0.101 kg ai/ha			
			0.026～0.035 kg ai/ha			
根菜類 にんじん等	50.0% WG	散布	0.071～0.096 kg ai/ha	開花3日前から開花期間中を除く、収穫7日前まで	0.298 kg ai/h	4回以内
			0.053～0.096 kg ai/ha			
			0.026～0.053 kg ai/ha			
	24.0% SC	散布	0.074～0.101 kg ai/ha	開花3日前から開花期間中を除く、収穫7日前まで	0.298 kg ai/h	4回以内
			0.048～0.101 kg ai/ha			
			0.026～0.048 kg ai/ha			
葉菜類（あぶらな科を除く）及びクレソン、ほうれんそう等	50.0% WG	散布	0.096 kg ai/ha	開花3日前から開花期間中を除く、収穫3日前まで	0.298 kg ai/h	4回以内
			0.071～0.096 kg ai/ha			
			0.026～0.035 kg ai/ha			

(米国での使用方法のつづき)

作物名	剤型	使用方法	1回当たり使用量	使用時期	栽培期間中の総使用量	使用回数
葉菜類（あぶらな科を除く）及びクレソン、ほうれんそう等	24.0% SC	散布	0.101 kg ai/ha	開花3日前から開花期間中を除く、収穫3日前まで	0.298 kg ai/h	4回以内
			0.074～0.101 kg ai/ha			
			0.026～0.035 kg ai/ha			
核果類 おうとう等	50.0% WG	散布	0.096 kg ai/ha	開花3日前から開花期間中を除く、収穫7日前まで	0.298 kg ai/h	4回以内
			0.026～0.053 kg ai/ha			
	24.0% SC	散布	0.101 kg ai/ha	開花3日前から開花期間中を除く、収穫7日前まで	0.298 kg ai/h	4回以内
			0.026～0.048 kg ai/ha			
なたね	50.0% WG	散布	0.018～0.026 kg ai/ha	開花3日前から開花期間中を除く、収穫14日前まで	0.052 kg ai/ha	2回以内
	24.0% SC		0.018～0.026 kg ai/ha	開花3日前から開花期間中を除く、収穫14日前まで	0.052 kg ai/ha	2回以内
アーティチョーク	50.0% WG	散布	0.08～0.096 kg ai/ha	収穫3日前まで	0.298 kg ai/h	4回以内
			0.053～0.08 kg ai/ha			
			0.026～0.035 kg ai/ha			
	24.0% SC	散布	0.074～0.101 kg ai/ha	収穫3日前まで	0.298 kg ai/h	4回以内
			0.048～0.101 kg ai/ha			
			0.026～0.035 kg ai/ha			

(米国での使用方法のつづき)

作物名	剤型	使用方法	1回当たり使用量	使用時期	栽培期間中の総使用量	使用回数
ケインベリー類 ブラックベリー、ラズベリー等 ブッシュベリー類 ブルーベリー、クランベリー、ハックルベリー等	50.0% WG	散布	0.0960 kg ai/ha	収穫1日前まで	0.298 kg ai/h	4回以内
			0.053～0.096 kg ai/ha			
			0.026～0.053 kg ai/ha			
	24.0% SC	散布	0.101 kg ai/ha	収穫1日前まで	0.298 kg ai/h	4回以内
			0.048～0.101 kg ai/ha			
			0.026～0.048 kg ai/ha			
パイナップル	50.0% WG	散布	0.053～0.096 kg ai/ha	収穫7日前まで	0.202 kg ai/ha	2回以内
	24.0% SC	散布	0.048～0.101 kg ai/ha	収穫7日前まで	0.202 kg ai/ha	2回以内
カカオ豆	50.0% WG	散布	0.0430 kg ai/ha	収穫3日前まで	0.157 kg ai/ha	4回以内
	24.0% SC	散布	0.040 kg ai/ha	収穫3日前まで	0.157 kg ai/ha	4回以内

② 台湾

作物名	剤型	使用方法	希釈倍数	使用時期	1回当たり使用量	使用回数
バナナ	24.0% SC	散布	3000倍	収穫14日前まで	0.024～0.072 kg ai/ha	2回以内
パパイヤ	24.0% SC	散布	3000倍	収穫14日前まで	0.048～0.168 kg ai/ha	2回以内
アボカド	24.0% SC	散布	3000倍	収穫14日前まで	0.072～0.168 kg ai/ha	2回以内
マンゴー	24.0% SC	散布	3600倍	収穫14日前まで	0.0792～0.1056 kg ai/ha	2回
		散布	3000倍	収穫14日前まで	0.072～0.168 kg ai/ha	2回以内

3. 代謝試験

(1) 植物代謝試験

植物代謝試験が、水稻、レタス、トマト及びえんどうで実施されており、可食部で親化合物の残留が認められ、10%TRR^{注)}以上認められた代謝物は、代謝物D（玄米、レタス、トマト及びえんどう）、代謝物E（玄米及びえんどう）及び代謝物F（トマト）であった。

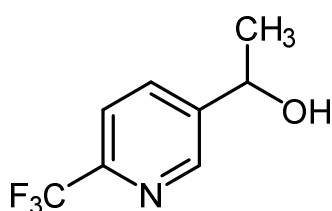
注) %TRR：総放射性残留物（TRR：Total Radioactive Residues）濃度に対する比率（%）

(2) 家畜代謝試験

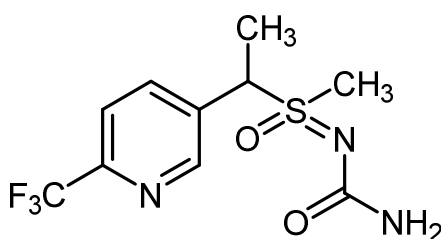
家畜代謝試験が、泌乳山羊及び産卵鶏で実施されており、筋肉、脂肪、肝臓、腎臓、乳及び卵で、親化合物の残留が認められている。可食部で10%TRR以上認められた代謝物は、代謝物K（泌乳山羊の肝臓及び産卵鶏の肝臓）であった。

【代謝物略称一覧】

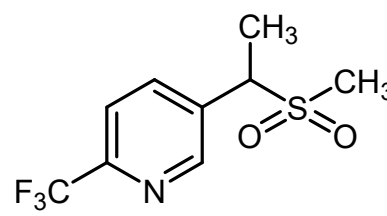
略称	JMPR評価書の略称	化学名
B	X11721061	1-[6-(トリフルオロメチル)ピリジン-3-イル]エタノール
D	X11719474	1-[メチル(オキシド){1-[6-(トリフルオロメチル)ピリジン-3-イル]エチル}- λ^6 -スルファニリデン]ウレア 別名：N-(メチル)オキシド{1-[6-(トリフルオロメチル)ピリジン-3-イル]エチル}- λ^4 -スルファニリデン)ウレア
E	X11863595	1-[6-(トリフルオロメチル)ピリジン-3-イル]エチルヘキソピラノシド
F	X11889781	1-[6-(トリフルオロメチル)ピリジン-3-イル]エチル 6-O-(カルボキシアセチル)ヘキソピラノシド
G	X11519540	5-[1-(メチルスルホニル)エチル]-2-(トリフルオロメチル)ピリジン
K	X11596066	5-エチル-2-(トリフルオロメチル)ピリジン 別名：1-[6-(トリフルオロメチル)ピリジン-3-イル]エタン



代謝物B



代謝物D



代謝物G

注) 残留試験の分析対象、残留の規制対象及び暴露評価対象となっている代謝物について構造式を明記した。

4. 作物残留試験

(1) 分析の概要

【国内】

① 分析対象物質

- ・スルホキサフロル
- ・代謝物B及びその抱合体
- ・代謝物D
- ・代謝物G

② 分析法の概要

i) スルホキサフロル、代謝物B及びその抱合体、代謝物D並びに代謝物G 又はスルホキサフロル、代謝物B及びその抱合体並びに代謝物D

試料からアセトニトリル・水（4：1）混液で抽出し、0.01 mol/L水酸化ナトリウム溶液を用いて加水分解し、次いで0.25%ギ酸を加えた後、10 mg/mL^{注）} グルコシダーゼ溶液を用いて加水分解する。オクタデシルシリル化シリカゲル（C₁₈）カラム、C₁₈カラム及びエチレンジアミン-*N*-プロピルシリル化シリカゲル（PSA）カラム、C₁₈カラム及びグラファイトカーボン/PSA積層カラム又は多孔性ケイソウ土カラム及びジオールシリカゲルカラムを用いて精製した後、液体クロマトグラフ・タンデム型質量分析計（LC-MS/MS）又は液体クロマトグラフ・質量分析計（LC-MS）で定量する。なお、代謝物B、代謝物D及び代謝物Gの分析値は、それぞれ換算係数1.45、0.94及び1.10を用いてスルホキサフロル濃度に換算した値として示した。

注）一部の試験で、使用したグルコシダーゼ溶液について、本来用いるべき適切な濃度（10 mg/mL）の1000分の1の濃度（10 mg/L）の溶液が用いられており、抱合体の加水分解が不十分であったため、当該試験の代謝物B及びその抱合体の分析結果については参考値として示した。

定量限界：スルホキサフロル	0.005～0.02 mg/kg
代謝物B（抱合体を含む。）	0.008～0.08 mg/kg (スルホキサフロル換算濃度)
代謝物D	0.005～0.05 mg/kg (スルホキサフロル換算濃度)
代謝物G	0.02 mg/kg (スルホキサフロル換算濃度)

【海外】

① 分析対象物質

- ・スルホキサフロル
- ・代謝物B及びその抱合体
- ・代謝物D

② 分析法の概要

i) スルホキサフロール

試料に緩衝液を加えてアセトニトリルで抽出する。PSA及び無水硫酸マグネシウムを加えて振とうし、遠心分離して上澄液をLC-MS/MSで定量する。

定量限界：0.01 mg/kg

ii) スルホキサフロール、代謝物B及びその抱合体及び代謝物D

試料からアセトニトリル・水（4：1）混液で抽出し、必要に応じて重水素標識標準物質を加えた後、0.01 mol/L水酸化ナトリウム溶液を用いて加水分解し、次いで0.25%ギ酸を加えて酸性とした後、10 mg/mLグルコシダーゼ溶液を用いて加水分解する。C₁₈カラム又はグラファイトカーボンカラムを用いて精製した後、LC-MS/MSで定量する。なお、代謝物B及び代謝物Dの分析値は、それぞれ換算係数1.45及び0.94を用いてスルホキサフロール濃度に換算した値として示した。

定量限界：スルホキサフロール 0.01 mg/kg

代謝物B 0.009～0.01 mg/kg（スルホキサフロール換算濃度）

代謝物D 0.01～0.015 mg/kg（スルホキサフロール換算濃度）

（2）作物残留試験結果

国内作物残留試験成績については、根深ねぎ及び葉ねぎ、マンゴー、いちじく及びみょうが（花穂）の試験成績を追加した。試験成績の概要を別紙1-1に示す。

海外作物残留試験の概要については別紙1-2及び1-3を参照。

5. 畜産物における推定残留濃度

本剤については、飼料として給与した作物を通じ家畜の筋肉等への移行が想定されることから、飼料中の残留濃度及び動物飼養試験の結果を用い、以下のとおり畜産物中の推定残留濃度を算出した。

（1）分析の概要

① 分析対象物質

- ・スルホキサフロール
- ・代謝物B
- ・代謝物D

② 分析法の概要

試料からアセトニトリル・水（4：1）混液で抽出し、C₁₈カラムを用いて精製した後、LC-MS/MSで定量する。

定量限界：スルホキサフロール 0.01 mg/kg

代謝物B	0.01 mg/kg
代謝物D	0.01 mg/kg

(2) 家畜残留試験（動物飼養試験）

① 乳牛における残留試験

乳牛（ホルスタイン種、体重 542～776 kg、3～4頭/投与群）に対して、飼料中濃度としてスルホキサフロルを0.45、2.4、6.8及び35.2 ppmに相当する量及びその0.1倍の濃度の代謝物Dと0.4倍の濃度の代謝物Bに相当する量を含むゼラチンカプセルを29～30日間にわたり摂食させた。給餌は1日2回とし、最終日は半日間の1回とした。最終投与半日後の筋肉、脂肪、肝臓及び腎臓に含まれるスルホキサフロル、代謝物B及び代謝物Dの濃度をLC-MS/MSで測定した。乳については、1日2回、投与前日、投与2日後、以降、6、8、10、14、16、20、22、24、26及び28又は29日後に採取した乳に含まれるスルホキサフロル、代謝物B及び代謝物Dの濃度をLC-MS/MSで測定した。結果は表1を参照。

表1. 乳牛の試料中の残留濃度 (mg/kg)

		0.45 ppm投与群	2.4 ppm投与群	6.8 ppm投与群	35.2 ppm投与群
筋肉	スルホキサフロル	0.026 (最大)	0.155 (最大)	0.311 (最大)	1.691 (最大)
		0.021 (平均)	0.115 (平均)	0.274 (平均)	1.465 (平均)
	代謝物D	<0.01 (最大)	<0.01 (最大)	<0.01 (最大)	0.050 (最大)
		<0.01 (平均)	<0.01 (平均)	<0.01 (平均)	0.041 (平均)
	代謝物B	<0.01 (最大)	<0.01 (最大)	<0.01 (最大)	0.011 (最大)
		<0.01 (平均)	<0.01 (平均)	<0.01 (平均)	0.010 (平均)
脂肪	スルホキサフロル	0.014 (最大)	0.057 (最大)	0.139 (最大)	0.915 (最大)
		0.012 (平均)	0.043 (平均)	0.107 (平均)	0.637 (平均)
	代謝物D	<0.01 (最大)	<0.01 (最大)	<0.01 (最大)	0.026 (最大)
		<0.01 (平均)	<0.01 (平均)	<0.01 (平均)	0.014 (平均)
	代謝物B	<0.01 (最大)	<0.01 (最大)	<0.01 (最大)	0.025 (最大)
		<0.01 (平均)	<0.01 (平均)	<0.01 (平均)	0.016 (平均)
肝臓	スルホキサフロル	0.061 (最大)	0.375 (最大)	0.758 (最大)	4.030 (最大)
		0.054 (平均)	0.299 (平均)	0.713 (平均)	3.689 (平均)
	代謝物D	<0.01 (最大)	<0.01 (最大)	0.015 (最大)	0.087 (最大)
		<0.01 (平均)	<0.01 (平均)	0.014 (平均)	0.069 (平均)
	代謝物B	<0.01 (最大)	<0.01 (最大)	<0.01 (最大)	0.020 (最大)
		<0.01 (平均)	<0.01 (平均)	<0.01 (平均)	0.014 (平均)

(表1のつづき)

		0.45 ppm投与群	2.4 ppm投与群	6.8 ppm投与群	35.2 ppm投与群
腎臓	スルホキサフロ	0.040 (最大)	0.210 (最大)	0.566 (最大)	2.442 (最大)
		0.033 (平均)	0.178 (平均)	0.480 (平均)	2.234 (平均)
	代謝物D	<0.01 (最大)	0.010 (最大)	0.022 (最大)	0.101 (最大)
		<0.01 (平均)	0.010 (平均)	0.019 (平均)	0.089 (平均)
	代謝物B	<0.01 (最大)	<0.01 (最大)	<0.01 (最大)	0.273 (最大)
		<0.01 (平均)	<0.01 (平均)	<0.01 (平均)	0.081 (平均)
乳 ^{注)}	スルホキサフロ	0.024 (平均)	0.088 (平均)	0.242 (平均)	1.274 (平均)
	代謝物D	<0.01 (平均)	<0.01 (平均)	0.011 (平均)	0.038 (平均)
	代謝物B	<0.01 (平均)	<0.01 (平均)	<0.01 (平均)	<0.01 (平均)

定量限界：(筋肉、脂肪、肝臓、腎臓及び乳のスルホキサフロ、代謝物B及び代謝物D) 0.01 mg/kg

注) 投与期間中に採取した乳中の濃度を1頭ずつ別々に算出し、その平均値を求めた。

② 産卵鶏における残留試験

産卵鶏（ローマン種、12羽/投与群）に対して、飼料中濃度としてスルホキサフロを0.76、2.1及び10.7 ppmに相当する量及びその約0.06倍の濃度の代謝物Dと約0.13倍の濃度の代謝物Bに相当する量を含むゼラチンカプセルを29～30日間にわたり摂食させ、卵、筋肉、肝臓及び脂肪に含まれるスルホキサフロ、代謝物B及び代謝物Dの濃度をLC-MS/MSで測定した。卵については、投与前日、投与1日後、以降、3、5、7、10、14、16、18、20、22、24及び27～29日後に採卵した卵に含まれるスルホキサフロ、代謝物B及び代謝物Dの濃度をLC-MS/MSで測定した。結果は表2を参照。

表2. 産卵鶏の試料中の残留濃度 (mg/kg)

		0.76 ppm投与群	2.1 ppm投与群	10.7 ppm投与群
筋肉	スルホキサフロル	0.042 (最大)	0.109 (最大)	0.659 (最大)
		0.034 (平均)	0.090 (平均)	0.516 (平均)
	代謝物D	<0.01 (最大)	<0.01 (最大)	0.023 (最大)
		<0.01 (平均)	<0.01 (平均)	0.018 (平均)
	代謝物B	<0.01 (最大)	<0.01 (最大)	<0.01 (最大)
		<0.01 (平均)	<0.01 (平均)	<0.01 (平均)
脂肪	スルホキサフロル	0.013 (最大)	0.048 (最大)	0.184 (最大)
		0.012 (平均)	0.036 (平均)	0.167 (平均)
	代謝物D	<0.01 (最大)	<0.01 (最大)	<0.01 (最大)
		<0.01 (平均)	<0.01 (平均)	<0.01 (平均)
	代謝物B	<0.01 (最大)	<0.01 (最大)	0.011 (最大)
		<0.01 (平均)	<0.01 (平均)	0.007 (平均)
肝臓	スルホキサフロル	0.150 (最大)	0.232 (最大)	1.193 (最大)
		0.104 (平均)	0.185 (平均)	1.141 (平均)
	代謝物D	<0.01 (最大)	<0.01 (最大)	0.026 (最大)
		<0.01 (平均)	<0.01 (平均)	0.024 (平均)
	代謝物B	0.010 (最大)	0.020 (最大)	0.088 (最大)
		<0.01 (平均)	0.015 (平均)	0.073 (平均)
卵	スルホキサフロル	0.059 (最大)	0.099 (最大)	0.594 (最大)
		0.031 (平均)	0.080 (平均)	0.424 (平均)
	代謝物D	<0.01 (最大)	<0.01 (最大)	0.022 (最大)
		<0.01 (平均)	<0.01 (平均)	0.016 (平均)
	代謝物B	<0.01 (最大)	<0.01 (最大)	<0.01 (最大)
		<0.01 (平均)	<0.01 (平均)	<0.01 (平均)

定量限界：(筋肉、脂肪、肝臓及び卵のスルホキサフロル、代謝物B及び代謝物D) 0.01 mg/kg

(3) 飼料中の残留農薬濃度

飼料及び飼料添加物の成分規格等に関する省令(昭和51年農林省令第35号)に定める飼料一般の成分規格や飼料となる作物の残留試験成績等を基に、飼料の最大給与割合等を考慮して最大飼料由来負荷^{注1)}が算出されている。最大飼料由来負荷は乳牛において4.94 ppm、肉牛において2.41 ppm、産卵鶏において2.19 ppm、肉用鶏において1.51 ppmと示されている。また、平均的飼料由来負荷^{注2)}は、乳牛において2.22 ppm、肉牛において1.78 ppm、産卵鶏において2.19 ppm、肉用鶏において1.51 ppmと示されている。

なお、JMPRは乳牛及び肉牛の最大飼料由来負荷を6.9 ppm及び8.8 ppm、平均的飼料由来負荷をそれぞれ4.0及び2.6 ppmと、また産卵鶏及び肉用鶏の最大飼料由来負荷を1.15 ppm及び1.2 ppm、平均的飼料由来負荷を1.15 ppm及び1.2 ppmと評価している。

注1) 最大飼料由来負荷 (Maximum dietary burden)：飼料の原料に農薬が最大まで残留している

と仮定した場合に、飼料の摂取によって畜産動物が暴露されうる最大濃度。飼料中濃度として表示される。

注2) 平均的飼料由来負荷 (Mean dietary burden) : 飼料の原料に農薬が平均的に残留していると仮定した場合に (作物残留試験から得られた残留濃度の中央値を試算に用いる)、飼料の摂取によって畜産動物が暴露されうる平均濃度。飼料中濃度として表示される。

(4) 推定残留濃度

牛について、乳牛の最大及び平均的飼料由来負荷と家畜残留試験結果から、畜産物中の推定残留濃度を算出した。結果は表3-1を参照。

表 3-1. 畜産物中の推定残留濃度：牛 (mg/kg、国内)

	筋肉	脂肪	肝臓	腎臓	乳
牛	0.245 (0.106)	0.104 (0.040)	0.596 (0.276)	0.416 (0.165)	0.177 (0.082)

上段：最大残留濃度

下段括弧内：平均的な残留濃度

鶏について、産卵鶏の最大及び平均的飼料由来負荷と家畜残留試験結果から、畜産物中の推定残留濃度を算出した。結果は表3-2を参照。

表 3-2. 畜産物中の推定残留濃度：鶏 (mg/kg、国内)

	筋肉	脂肪	肝臓	卵
鶏	0.115 (0.093)	0.049 (0.037)	0.242 (0.195)	0.104 (0.084)

上段：最大残留濃度

下段括弧内：平均的な残留濃度

6. ADI及びARfDの評価

食品安全基本法（平成15年法律第48号）第24条第1項第1号及び第2項の規定に基づき、食品安全委員会あて意見を求めたスルホキサフロルに係る食品健康影響評価において、以下のとおり評価されている。

(1) ADI

無毒性量：4.25 mg/kg 体重/day

(動物種) 雄ラット

(投与方法) 混餌

(試験の種類) 慢性毒性/発がん性併合試験

(期間) 2年間

安全係数：100

ADI：0.042 mg/kg 体重/day

発がん性試験において、雄ラットで肝細胞腺腫及び精巣間細胞腺腫、雌雄マウスで肝

細胞腺腫及び肝細胞癌の発生頻度増加が認められた。機序検討試験の結果、肝腫瘍はフェノバルビタール誘導型の核内受容体介在性の機序により誘発されたものであることが示唆された。精巣間細胞腺腫の発生機序については確定できる十分な証拠は得られなかったが、ドーパミンアゴニスト様作用による可能性が示唆された。したがって、腫瘍の発生機序はいずれも遺伝毒性によるものとは考え難く、評価に当たり閾値を設定することは可能であると判断された。

(2) ARfD

無毒性量：25 mg/kg 体重

(動物種) ラット

(投与方法) 強制経口

(試験の種類) 急性神経毒性試験

安全係数：100

ARfD：0.25 mg/kg 体重

7. 諸外国における状況

JMPRにおける毒性評価が行われ、2011年にADI及びARfDが設定されている。国際基準は小麦、葉菜類等に設定されている。

米国、カナダ、EU、豪州及びニュージーランドについて調査した結果、米国において麦類、仁果類等に、カナダにおいて葉菜類、ぶどう等に、EUにおいて小麦、大豆等に、豪州において穀類、大豆等に、ニュージーランドにおいて小麦、ばれいしょ等に基準値が設定されている。

8. 残留規制

(1) 残留の規制対象

スルホキサフロルとする。

植物代謝試験及び家畜代謝試験で、親化合物の残留が認められた。10%TRR以上認められた代謝物として代謝物D、代謝物Bの抱合体である代謝物E及び代謝物F並びに代謝物Kが認められたが、作物残留試験あるいは家畜残留試験において、残留濃度が定量限界未満又はスルホキサフロルよりも低いことから、規制対象物質をスルホキサフロルとする。

(2) 基準値案

別紙2のとおりである。

9. 暴露評価

(1) 暴露評価対象

スルホキサフロルとする。

植物代謝試験及び家畜代謝試験で10%TRR以上認められた代謝物として代謝物D、代謝物Bの抱合体である代謝物E及び代謝物F並びに代謝物Kが認められた。作物残留試験にお

いて、多くの作物では残留濃度が定量限界未満であるか又は一部の作物において残留が認められたがスルホキサフロルよりも低い。家畜代謝試験においては、最大飼料由来負荷相当では定量限界未満又は認められても残留は低く、食品健康影響評価においてこれらの代謝物の毒性はスルホキサフロルよりも弱いとされていることから、暴露評価対象物質をスルホキサフロルとする。

なお、食品安全委員会は、食品健康影響評価において、農産物及び畜産物中の暴露評価対象物質をスルホキサフロル（親化合物のみ）としている。

（２）暴露評価結果

① 長期暴露評価

１日当たり摂取する農薬の量のADIに対する比は、以下のとおりである。詳細な暴露評価は別紙3参照。

	EDI／ADI (%) ^{注)}
国民全体（１歳以上）	18.6
幼小児（１～６歳）	38.4
妊婦	17.4
高齢者（65歳以上）	20.9

注）各食品の平均摂取量は、平成17～19年度の食品摂取頻度・摂取量調査の特別集計業務報告書による。

EDI試算法：作物残留試験成績の中央値（STMR）×各食品の平均摂取量

② 短期（１日経口）暴露評価

各食品の短期推定摂取量（ESTI）を算出したところ、国民全体（１歳以上）及び幼小児（１～６歳）のそれぞれにおける摂取量は急性参照用量（ARfD）を超えていない^{注)}。詳細な暴露評価は別紙4-1及び4-2参照。

注）基準値案、作物残留試験における最高残留濃度（HR）又は中央値（STMR）を用い、平成17～19年度の食品摂取頻度・摂取量調査及び平成22年度の厚生労働科学研究の結果に基づき ESTIを算出した。

スルホキサフロルの作物残留試験一覧表 (国内)

農作物	試験圃場数	試験条件				各化合物の残留濃度 (mg/kg) 【スルホキサフロル/代謝物D/代謝物B/代謝物G】	設定の根拠等
		剤型	使用量・使用方法	回数	経過日数		
水稻 (玄米)	4	20.0% SC	2000倍散布 150 L/10 a	3	3, 7, 14	圃場A: *0.44/*0.02/0.06\$/- (*3回, 14日) 圃場B: 0.45/<0.01/0.03\$/- 圃場C: 0.48/0.02/0.03\$/- 圃場D: *0.30/<0.01/0.04\$/- (*3回, 14日)	
			2000倍散布 146 L/10 a		7, 14, 21, 28, 35, 42	圃場A: *0.12/<0.01/0.03\$/- (*3回, 21日) 圃場B: 0.11/<0.01/0.03\$/- 圃場C: *0.12/<0.01/0.03\$/- (*3回, 14日、**3回, 28日) 圃場D: *0.14/<0.01/0.03\$/- (*3回, 14日、**3回, 21日) 圃場E: 0.09/<0.01/0.07\$/- 圃場F: 0.11/<0.01/0.07\$/-	
			500倍散布 25~25.7, 25 L/10 a		7, 14, 21, 28, 35	圃場A: *0.12/<0.01/0.03\$/- (*3回, 21日) 圃場B: 0.11/<0.01/0.03\$/- 圃場C: *0.12/<0.01/0.03\$/- (*3回, 14日、**3回, 28日) 圃場D: *0.14/<0.01/0.03\$/- (*3回, 14日、**3回, 21日) 圃場E: 0.09/<0.01/0.07\$/- 圃場F: 0.11/<0.01/0.07\$/-	
			500倍散布 25 L/10 a		7, 14, 21, 28	圃場A: *0.12/<0.01/0.03\$/- (*3回, 21日) 圃場B: 0.11/<0.01/0.03\$/- 圃場C: *0.12/<0.01/0.03\$/- (*3回, 14日、**3回, 28日) 圃場D: *0.14/<0.01/0.03\$/- (*3回, 14日、**3回, 21日) 圃場E: 0.09/<0.01/0.07\$/- 圃場F: 0.11/<0.01/0.07\$/-	
	6	20.0% SC	16倍散布 0.8 L/10 a	3	7, 14, 21, 28	圃場A: 0.12/<0.01/0.13\$/- 圃場B: *0.10/<0.01/0.09\$/- (*3回, 14日) 圃場C: *0.16/<0.01/0.22\$/- (*3回, 28日)	
			5000倍散布 150, 130 L/10 a		7, 14, 21, 28	圃場A: 0.02/<0.01/0.02\$/- 圃場B: 0.05/<0.01/0.02\$/- 圃場C: 0.06/<0.01/0.02\$/- 圃場D: 0.03/<0.01/0.02\$/- 圃場E: 0.19/<0.01/0.03\$/- 圃場F: 0.11/<0.01/0.02\$/-	
			5000倍散布 140, 145, 133, 131 L/10 a		7	圃場A: 0.02/<0.01/0.03\$/- (*3回, 21日) 圃場B: 0.02/*0.01/*0.07\$/- (*3回, 56日、**3回, 35日)	
			5000倍散布 161~182, 161~180 L/10 a		14, 21, 28, 35, 42, 49, 56	圃場A: *0.46/*0.06/*0.04\$/- (*3回, 28日) 圃場B: *0.36/*0.06/*0.03\$/- (*3回, 42日、**3回, 56日、***3回, 21日) 圃場C: *0.54/*0.04/*0.04\$/- (*3回, 28日、**3回, 49日) 圃場D: *0.38/*0.03/*0.04\$/- (*3回, 42日) 圃場E: *0.22/0.06/*0.07\$/- (*3回, 35日、**3回, 42日) 圃場F: *0.56/*0.04/*0.04\$/- (*3回, 35日、**3回, 42日)	
	3	20.0% SC	16倍散布 0.8 L/10 a	3	7, 14, 21, 28	圃場A: 0.12/<0.01/0.13\$/- 圃場B: *0.10/<0.01/0.09\$/- (*3回, 14日) 圃場C: *0.16/<0.01/0.22\$/- (*3回, 28日)	
			5000倍散布 150, 130 L/10 a		7, 14, 21, 28	圃場A: 0.02/<0.01/0.02\$/- 圃場B: 0.05/<0.01/0.02\$/- 圃場C: 0.06/<0.01/0.02\$/- 圃場D: 0.03/<0.01/0.02\$/- 圃場E: 0.19/<0.01/0.03\$/- 圃場F: 0.11/<0.01/0.02\$/-	
			5000倍散布 140, 145, 133, 131 L/10 a		7	圃場A: 0.02/<0.01/0.03\$/- (*3回, 21日) 圃場B: 0.02/*0.01/*0.07\$/- (*3回, 56日、**3回, 35日)	
			5000倍散布 161~182, 161~180 L/10 a		14, 21, 28, 35, 42, 49, 56	圃場A: *0.46/*0.06/*0.04\$/- (*3回, 28日) 圃場B: *0.36/*0.06/*0.03\$/- (*3回, 42日、**3回, 56日、***3回, 21日) 圃場C: *0.54/*0.04/*0.04\$/- (*3回, 28日、**3回, 49日) 圃場D: *0.38/*0.03/*0.04\$/- (*3回, 42日) 圃場E: *0.22/0.06/*0.07\$/- (*3回, 35日、**3回, 42日) 圃場F: *0.56/*0.04/*0.04\$/- (*3回, 35日、**3回, 42日)	
小麦 (玄麦)	6	25.0% WG	5000倍散布 150, 130 L/10 a	2	7, 14, 21, 28	圃場A: 0.02/<0.01/0.02\$/- 圃場B: 0.05/<0.01/0.02\$/- 圃場C: 0.06/<0.01/0.02\$/- 圃場D: 0.03/<0.01/0.02\$/- 圃場E: 0.19/<0.01/0.03\$/- 圃場F: 0.11/<0.01/0.02\$/-	◎
			5000倍散布 140, 145, 133, 131 L/10 a		7	圃場A: 0.02/<0.01/0.03\$/- (*3回, 21日) 圃場B: 0.02/*0.01/*0.07\$/- (*3回, 56日、**3回, 35日)	
いんげんまめ (乾燥子実)	2	25.0% WG	5000倍散布 161~182, 161~180 L/10 a	3	14, 21, 28, 35, 42, 49, 56	圃場A: 0.02/<0.01/0.03\$/- (*3回, 21日) 圃場B: 0.02/*0.01/*0.07\$/- (*3回, 56日、**3回, 35日)	
だいず* (乾燥子実)	6	20.0% SC	2000倍散布 200, 180~188, 200, 167, 155~160 L/10 a	3	14, 21, 28, 42, 56	圃場A: *0.46/*0.06/*0.04\$/- (*3回, 28日) 圃場B: *0.36/*0.06/*0.03\$/- (*3回, 42日、**3回, 56日、***3回, 21日) 圃場C: *0.54/*0.04/*0.04\$/- (*3回, 28日、**3回, 49日) 圃場D: *0.38/*0.03/*0.04\$/- (*3回, 42日) 圃場E: *0.22/0.06/*0.07\$/- (*3回, 35日、**3回, 42日) 圃場F: *0.56/*0.04/*0.04\$/- (*3回, 35日、**3回, 42日)	◎
			2000倍散布 200, 180~188, 200, 167, 155~160 L/10 a		14, 21, 28, 35, 42, 49, 56	圃場A: 0.02/<0.01/0.03\$/- (*3回, 21日) 圃場B: 0.02/*0.01/*0.07\$/- (*3回, 56日、**3回, 35日)	
			2000倍散布 200, 180~188, 200, 167, 155~160 L/10 a		14, 21, 28, 35, 42, 49, 56	圃場A: *0.46/*0.06/*0.04\$/- (*3回, 28日) 圃場B: *0.36/*0.06/*0.03\$/- (*3回, 42日、**3回, 56日、***3回, 21日) 圃場C: *0.54/*0.04/*0.04\$/- (*3回, 28日、**3回, 49日) 圃場D: *0.38/*0.03/*0.04\$/- (*3回, 42日) 圃場E: *0.22/0.06/*0.07\$/- (*3回, 35日、**3回, 42日) 圃場F: *0.56/*0.04/*0.04\$/- (*3回, 35日、**3回, 42日)	
			2000倍散布 200, 180~188, 200, 167, 155~160 L/10 a		14, 21, 28, 35, 42, 49, 56	圃場A: *0.46/*0.06/*0.04\$/- (*3回, 28日) 圃場B: *0.36/*0.06/*0.03\$/- (*3回, 42日、**3回, 56日、***3回, 21日) 圃場C: *0.54/*0.04/*0.04\$/- (*3回, 28日、**3回, 49日) 圃場D: *0.38/*0.03/*0.04\$/- (*3回, 42日) 圃場E: *0.22/0.06/*0.07\$/- (*3回, 35日、**3回, 42日) 圃場F: *0.56/*0.04/*0.04\$/- (*3回, 35日、**3回, 42日)	
			2000倍散布 200, 180~188, 200, 167, 155~160 L/10 a		14, 21, 28, 35, 42, 49, 56	圃場A: *0.46/*0.06/*0.04\$/- (*3回, 28日) 圃場B: *0.36/*0.06/*0.03\$/- (*3回, 42日、**3回, 56日、***3回, 21日) 圃場C: *0.54/*0.04/*0.04\$/- (*3回, 28日、**3回, 49日) 圃場D: *0.38/*0.03/*0.04\$/- (*3回, 42日) 圃場E: *0.22/0.06/*0.07\$/- (*3回, 35日、**3回, 42日) 圃場F: *0.56/*0.04/*0.04\$/- (*3回, 35日、**3回, 42日)	
			2000倍散布 200, 180~188, 200, 167, 155~160 L/10 a		14, 21, 28, 35, 42, 49, 56	圃場A: *0.46/*0.06/*0.04\$/- (*3回, 28日) 圃場B: *0.36/*0.06/*0.03\$/- (*3回, 42日、**3回, 56日、***3回, 21日) 圃場C: *0.54/*0.04/*0.04\$/- (*3回, 28日、**3回, 49日) 圃場D: *0.38/*0.03/*0.04\$/- (*3回, 42日) 圃場E: *0.22/0.06/*0.07\$/- (*3回, 35日、**3回, 42日) 圃場F: *0.56/*0.04/*0.04\$/- (*3回, 35日、**3回, 42日)	
未成熟とうもろこし (種子)	3	9.5% SC	2000倍散布 179, 195, 192 L/10 a	3	7, 14, 21	圃場A: <0.01/<0.01/<0.02\$/- 圃場B: <0.01/<0.01/<0.02\$/- 圃場C: <0.01/<0.01/<0.02\$/-	
ばれいしょ (塊茎)	6	9.5% SC	2000倍散布 190, 193 L/10 a	3	7, 14, 21	圃場A: <0.005/<0.005/<0.008\$/- 圃場B: <0.005/<0.005/<0.008\$/- 圃場C: <0.005/0.006/<0.008\$/- 圃場D: <0.005/<0.005/<0.008\$/- 圃場E: <0.005/<0.005/<0.008\$/- 圃場F: <0.005/<0.005/<0.008\$/-	
			2000倍散布 200, 190, 178, 175 L/10 a		7	圃場A: <0.005/<0.005/<0.008\$/- 圃場B: <0.005/0.009/<0.008\$/- 圃場C: <0.005/0.007/<0.008\$/- 圃場D: <0.005/0.007/<0.008\$/- 圃場E: <0.005/0.006/<0.008\$/- 圃場F: <0.005/<0.005/<0.008\$/-	
			5000倍散布 187, 181 L/10 a		7, 14, 21, 28	圃場A: <0.005/<0.005/<0.008\$/- 圃場B: <0.005/0.009/<0.008\$/- 圃場C: <0.005/0.007/<0.008\$/- 圃場D: <0.005/0.007/<0.008\$/- 圃場E: <0.005/0.006/<0.008\$/- 圃場F: <0.005/<0.005/<0.008\$/-	
			5000倍散布 200, 170~193, 184, 170 L/10 a		7	圃場A: <0.005/<0.005/<0.008\$/- 圃場B: <0.005/0.009/<0.008\$/- 圃場C: <0.005/0.007/<0.008\$/- 圃場D: <0.005/0.007/<0.008\$/- 圃場E: <0.005/0.006/<0.008\$/- 圃場F: <0.005/<0.005/<0.008\$/-	
			400倍散布 25 L/10 a		7, 14, 21, 28	圃場A: <0.005/*0.010/*0.009\$/- (*3回, 21日) (#) 圃場B: <0.005/*0.009/<0.008\$/- (*3回, 28日) (#)	
			1250倍散布 25, 26 L/10 a		7, 14, 21, 28	圃場A: <0.005/<0.005/<0.008\$/- 圃場B: <0.005/<0.005/<0.008\$/- 圃場C: <0.005/<0.005/<0.008\$/- 圃場D: <0.005/<0.005/<0.008\$/-	
	7	25.0% WG	5000倍散布 187, 181 L/10 a	3	7, 14, 21, 28	圃場A: <0.005/<0.005/<0.008\$/- 圃場B: <0.005/0.009/<0.008\$/- 圃場C: <0.005/0.007/<0.008\$/- 圃場D: <0.005/0.007/<0.008\$/- 圃場E: <0.005/0.006/<0.008\$/- 圃場F: <0.005/<0.005/<0.008\$/-	
			5000倍散布 200, 170~193, 184, 170 L/10 a		7	圃場A: <0.005/<0.005/<0.008\$/- 圃場B: <0.005/0.009/<0.008\$/- 圃場C: <0.005/0.007/<0.008\$/- 圃場D: <0.005/0.007/<0.008\$/- 圃場E: <0.005/0.006/<0.008\$/- 圃場F: <0.005/<0.005/<0.008\$/-	
			5000倍散布 200, 170~193, 184, 170 L/10 a		7	圃場A: <0.005/<0.005/<0.008\$/- 圃場B: <0.005/0.009/<0.008\$/- 圃場C: <0.005/0.007/<0.008\$/- 圃場D: <0.005/0.007/<0.008\$/- 圃場E: <0.005/0.006/<0.008\$/- 圃場F: <0.005/<0.005/<0.008\$/-	
			5000倍散布 200, 170~193, 184, 170 L/10 a		7	圃場A: <0.005/<0.005/<0.008\$/- 圃場B: <0.005/0.009/<0.008\$/- 圃場C: <0.005/0.007/<0.008\$/- 圃場D: <0.005/0.007/<0.008\$/- 圃場E: <0.005/0.006/<0.008\$/- 圃場F: <0.005/<0.005/<0.008\$/-	
			5000倍散布 200, 170~193, 184, 170 L/10 a		7	圃場A: <0.005/<0.005/<0.008\$/- 圃場B: <0.005/0.009/<0.008\$/- 圃場C: <0.005/0.007/<0.008\$/- 圃場D: <0.005/0.007/<0.008\$/- 圃場E: <0.005/0.006/<0.008\$/- 圃場F: <0.005/<0.005/<0.008\$/-	
			5000倍散布 200, 170~193, 184, 170 L/10 a		7	圃場A: <0.005/<0.005/<0.008\$/- 圃場B: <0.005/0.009/<0.008\$/- 圃場C: <0.005/0.007/<0.008\$/- 圃場D: <0.005/0.007/<0.008\$/- 圃場E: <0.005/0.006/<0.008\$/- 圃場F: <0.005/<0.005/<0.008\$/-	
やまのいも (塊茎)	3	9.5% SC	2000倍散布 189 L/10 a	3	3, 7, 14, 21	圃場A: <0.01/<0.01/<0.02\$/- 圃場B: <0.01/<0.01/<0.02\$/- 圃場C: <0.01/<0.01/<0.02\$/-	
			2000倍散布 189 L/10 a		3	圃場A: <0.01/<0.01/<0.02\$/- 圃場B: <0.01/<0.01/<0.02\$/- 圃場C: <0.01/<0.01/<0.02\$/-	
てんさい (根)	3	25.0% WG	5000倍散布 200, 208, 200 L/10 a	3	7, 14, 21, 28	圃場A: <0.01/<0.01/<0.02\$/- 圃場B: <0.01/<0.01/<0.02\$/- 圃場C: <0.01/<0.01/<0.02\$/-	
			5000倍散布 200, 208, 200 L/10 a		7	圃場A: <0.01/<0.01/<0.02\$/- 圃場B: <0.01/<0.01/<0.02\$/- 圃場C: <0.01/<0.01/<0.02\$/-	

スルホキサフロルの作物残留試験一覧表 (国内)

農作物	試験圃場数	試験条件				各化合物の残留濃度 (mg/kg) ^{注1)} 【スルホキサフロル/代謝物D/代謝物B/代謝物G】	設定の根拠等
		剤型	使用量・使用方法	回数	経過日数		
はくさい (茎葉)	6	9.5% SC	2000倍散布 192~250, 281, 190, 300, 250, 260 L/10 a	<u>3</u>	<u>3</u> , 7, 14, 21	圃場A: 0.04/*0.01/<0.02\$/- (*3回, 21日) 圃場B: 0.56/*0.10/0.02\$/- (*3回, 14日) 圃場C: 0.15/0.03/0.03\$/- 圃場D: 0.06/<0.01/<0.02\$/- 圃場E: 0.02/0.02/<0.02\$/- 圃場F: 0.06/<0.01/<0.02\$/-	
					<u>3</u>		
だいこん (根部)	2	9.5% SC	2000倍散布 250, 200 L/10 a	<u>3</u>	<u>1</u> , 3, 7	圃場A: 0.01/<0.01/<0.02\$/- 圃場B: 0.05/*0.03/<0.02\$/- (*3回, 3日)	◎
だいこん (葉部)	2	9.5% SC	2000倍散布 250, 200 L/10 a	<u>3</u>	<u>1</u> , 3, 7	圃場A: 4.86/0.37/*0.06\$/- (*3回, 7日) 圃場B: 0.84/*0.11/*0.03\$/- (*3回, 7日)	◎
キャベツ (葉球)	2	9.5% SC	2000倍散布 300, 200 L/10 a	<u>3</u>	<u>1</u> , 3, 7	圃場A: *0.02/<0.01/<0.02\$/- (*3回, 7日) 圃場B: 0.21/0.01/<0.02\$/-	
ブロッコリー (花蕾)	3	9.5% SC	2000倍散布 250, 220, 278 L/10 a	<u>3</u>	<u>1</u> , 3, 7	圃場A: 0.94/0.02/*0.03\$/- (*3回, 3日)	
					<u>1</u> , 3, 6	圃場B: 0.26/0.01/0.03\$/-	
					<u>1</u>	圃場C: 0.71/0.01/0.02\$/-	
こまつな (茎葉)	3	9.5% SC	2000倍散布 190, 188, 179 L/10 a	<u>3</u>	<u>1</u> , 3, 7	圃場A: 1.50/0.04/0.09\$/- 圃場B: 0.78/0.06/0.13\$/- 圃場C: 1.05/*0.14/*0.12\$/- (*3回, 3日)	
みずな (茎葉)	2	9.5% SC	2000倍散布 188, 200 L/10 a	<u>3</u>	<u>1</u> , 3, 7	圃場A: 1.48/0.11/0.12\$/- 圃場B: 1.54/*0.34/0.15\$/- (*3回, 7日)	
チンゲンサイ (茎葉)	3	9.5% SC	2000倍散布 160~169, 190, 200 L/10 a	<u>3</u>	<u>1</u> , 3, 7	圃場A: 1.06/*0.08/0.06\$/- (*3回, 3日) 圃場B: 2.17/*0.20/*0.12\$/- (*3回, 3日、*3回, 7日) 圃場C: 2.55/*0.62/*0.12\$/- (*3回, 3日)	◎
ごぼう (根部)	3	9.5% SC	2000倍散布 189, 200, 189 L/10 a	<u>3</u>	<u>1</u> , 14, 21, 28	圃場A: 0.01/0.01/<0.01\$/- 圃場B: <0.01/0.01/<0.01\$/- 圃場C: 0.01/0.01/<0.01\$/-	
					<u>1</u>		
レタス (茎葉)	2	9.5% SC	2000倍散布 295, 222~296 L/10 a	<u>3</u>	<u>1</u> , 3, 7	圃場A: 0.28/*0.07/<0.02\$/- (*3回, 7日) 圃場B: 0.42/0.01/<0.02\$/-	
サラダ菜 (茎葉)	2	9.5% SC	2000倍散布 187.5, 180 L/10 a	<u>3</u>	<u>1</u> , 3, 7, 14	圃場A: 3.88/0.28/*0.03\$/- (*3回, 3日) 圃場B: 2.28/*0.13/<0.02\$/- (*3回, 3日)	◎
リーフレタス (茎葉)	2	9.5% SC	2000倍散布 200 L/10 a	<u>3</u>	<u>1</u> , 3, 7, 14	圃場A: 3.98/*0.32/*0.02\$/- (*3回, 3日) 圃場B: 3.51/*0.28/*0.02\$/- (*3回, 3日)	◎
食用ぎく (花器全体)	2	9.5% SC	2000倍散布 200 L/10 a	<u>2</u>	<u>3</u> , 7, 14	圃場A: 2.90/0.03/0.17\$/- 圃場B: 2.54/0.03/0.06\$/-	
根深ねぎ (茎葉)	3	9.5% SC	1000倍散布 186, 192, 186 L/10 a	<u>3</u>	<u>1</u> , 3, 7	圃場A: 0.33/*0.02/*0.06\$/- (*3回, 7日、*3回, 3日) 圃場B: 0.39/<0.01/*0.12\$/- (*3回, 3日) 圃場C: 0.34/<0.01/<0.02\$/-	◎
葉ねぎ (茎葉)	3	9.5% SC	1000倍散布 188, 185, 175 L/10 a	<u>3</u>	<u>1</u> , 3, 7	圃場A: 0.04/*0.15/0.04\$/- (*3回, 7日) 圃場B: 0.43/0.08/<0.02\$/- 圃場C: 0.28/*0.09/0.03\$/- (*3回, 7日)	◎
ミニトマト (果実)	2	9.5% SC	1000倍散布 300, 250 L/10 a	<u>2</u>	<u>1</u> , 3, 7	圃場A: 0.94/*0.02/<0.02\$/- (*2回, 3日) 圃場B: 0.33/<0.01/<0.02\$/-	◎
ピーマン (果実)	3	9.5% SC	1000倍散布 259, 189, 296 L/10 a	<u>2</u>	<u>1</u> , 3, 7, 14	圃場A: *0.70/0.02/<0.02\$/- (*2回, 3日) 圃場B: 0.40/<0.01/<0.02\$/- 圃場C: 0.35/0.01/<0.02\$/-	
なす (果実)	6	9.5% SC	1000倍散布 195~248, 300, 285, 247, 150, 258 L/10 a	<u>2</u>	<u>1</u> , 3, 7, 14	圃場A: 0.17/<0.01/<0.02\$/- 圃場B: 0.13/<0.01/<0.02\$/- 圃場C: 0.22/<0.01/<0.02\$/- 圃場D: 0.16/<0.01/<0.02\$/- 圃場E: 0.14/<0.01/<0.02\$/- 圃場F: 0.44/<0.01/<0.02\$/-	
					<u>1</u>		
きゅうり (果実)	2	9.5% SC	1000倍散布 300 L/10 a	<u>2</u>	<u>1</u> , 3, 7	圃場A: 0.25/<0.01/<0.02\$/- 圃場B: 0.28/*0.01/<0.02\$/- (*2回, 3日)	◎

スルホキサフロルの作物残留試験一覧表 (国内)

農作物	試験圃場数	試験条件				各化合物の残留濃度 (mg/kg) 注1) 【スルホキサフロル/代謝物D/代謝物B/代謝物C】	設定の根拠等
		剤型	使用量・使用方法	回数	経過日数		
すいか (果肉)	6	9.5% SC	1000倍散布 161～247, 158～282 L/10 a	3	1, 3, 7, 14, 21, 28, 35	圃場A: *0.04/<0.01/**0.20/- (*3回, 21日、**3回, 14日) 圃場B: *0.05/*0.01/**0.17/- (*3回, 14日、**3回, 7日) 圃場C: *0.04/<0.01/**0.17/- (*3回, 35日、**3回, 14日) 圃場D: *0.02/<0.01/*0.15/- (*3回, 14日) 圃場E: *0.03/<0.01/**0.17/- (*3回, 28日、**3回, 21日) 圃場F: *0.02/*0.01/**0.17/- (*3回, 21日、**3回, 28日、***3回, 7日)	
すいか (果実)	6	9.5% SC	1000倍散布 161～247, 158～282 L/10 a	3	1, 3, 7, 14, 21, 28, 35	圃場A: 0.07/<0.01/*0.20/- (*3回, 14日) 圃場B: *0.11/**0.01/**0.15/- (*3回, 3日、**3回, 14日、***3回, 7日) 圃場C: *0.10/<0.01/**0.16/- (*3回, 3日、**3回, 14日) 圃場D: 0.10/*0.01/**0.13/- (*3回, 35日、**3回, 14日) 圃場E: 0.07/<0.01/*0.13/- (*3回, 14日) 圃場F: *0.04/<0.01/**0.15/- (*3回, 3日、**3回, 7日)	
メロン (果肉)	5	9.5% SC	1000倍散布 249～252, 247, 190～199, 165～271 L/10 a	3	1, 3, 7, 14, 21 1, 3, 7, 14, 21, 28, 35 1, 3, 7, 14, 21, 28, 35, 42, 50	圃場A: *0.05/<0.01/*0.02/- (*3回, 14日) 圃場B: *0.02/<0.01/<0.02/- (*3回, 14日) 圃場C: *0.03/**0.01/<0.02/- (*3回, 14日、**3回, 28日) 圃場D: *0.06/*0.04/*0.03/- (*3回, 28日) 圃場E: *0.04/<0.01/**0.09/- (*3回, 14日、**3回, 28日)	
メロン (果実)	5	9.5% SC	1000倍散布 249～252, 247, 190～199, 165～271 L/10 a	3	1, 3, 7, 14, 21 1, 3, 7, 14, 21, 28, 35 1, 3, 7, 14, 21, 28, 35, 42, 50	圃場A: 0.16/<0.01/*0.03/- (*3回, 14日) 圃場B: 0.20/<0.01/*0.02/- (*3回, 21日) 圃場C: 0.12/*0.02/**0.02/- (*3回, 35日、**3回, 14日) 圃場D: 0.17/*0.04/*0.04/- (*3回, 28日) 圃場E: 0.24/<0.01/*0.12/- (*3回, 28日)	◎
ほうれんそう (茎葉)	6	9.5% SC	2000倍散布 181, 184, 158～167, 180, 179 L/10 a	2	1, 3, 7, 14 3, 14	圃場A: 4.50/*0.37/0.15/- (*2回, 7日) 圃場B: 6.67/*0.15/**0.15/- (*2回, 14日、**2回, 7日) 圃場C: 3.86/0.08/0.17/- 圃場D: 5.34/*0.33/0.17/- (*2回, 14日) 圃場E: 7.72/0.11/0.26/- 圃場F: 6.08/0.10/0.13/-	◎
えだまめ (さや)	3	20.0% SC	2000倍散布 189, 190, 180～181 L/10 a	2	1, 3, 7 1, 3, 7, 14, 21	圃場A: 0.06/<0.01/<0.02/- 圃場B: *1.04/*0.02/**0.04/- (*2回, 3日、**2回, 7日) 圃場C: *0.38/**0.01/*0.06/- (*2回, 14日、**2回, 7日)	◎
オリーブ (葉)	2	9.5% SC	2000倍散布 500 L/10 a	2	30, 61, 89 28, 56, 90	圃場A: 0.82/1.99/<0.08/- 圃場B: *1.56/*0.44/*0.08/- (*2回, 28日)	
みかん (果肉)	2	9.5% SC	1000倍散布 640, 547 L/10 a	3	1, 3, 7	圃場A: *0.05/<0.01/<0.02\$/- (*3回, 7日) 圃場B: *0.05/0.01/<0.02\$/- (*3回, 3日)	
みかん (果皮)	2	9.5% SC	1000倍散布 640, 547 L/10 a	3	1, 3, 7	圃場A: 3.10/*0.08/<0.03\$/0.05 (*3回, 3日) 圃場B: 3.38/*0.60/<0.03\$/0.13 (*3回, 7日)	◎
みかん (果実)	2	9.5% SC	1000倍散布 640, 547 L/10 a	3	1, 3, 7	圃場A: 0.93/0.03/<0.01\$/-注2) 圃場B: 0.49/*0.08/<0.01\$/-注2) (*3回, 3日)	◎
なつみかん (果実)	2	9.5% SC	1000倍散布 500, 637 L/10 a	3	1, 3, 7	圃場A: 0.62/0.23/<0.02\$/- 圃場B: 0.89/*0.31/<0.02\$/- (*3回, 3日)	◎
かぼす (果実)	1	9.5% SC	1000倍散布 617 L/10 a	3	1, 3, 7	圃場A: 0.38/*0.03/<0.02\$/<0.02 (*3回, 7日)	◎
すだち (果実)	1	9.5% SC	1000倍散布 500 L/10 a	3	1, 3, 7	圃場A: 0.56/*0.02/<0.02\$/<0.02 (*3回, 7日)	
りんご (果実)	2	9.5% SC	1000倍散布 450 L/10 a	3	1, 3, 7	圃場A: *0.12/<0.01/<0.02\$/<0.02 (*3回, 3日) 圃場B: 0.28/0.01/<0.02\$/0.02	◎
なし (果実)	2	9.5% SC	1000倍散布 400, 432 L/10 a	3	1, 3, 7	圃場A: 0.48/*0.03/<0.02\$/- (*3回, 3日) 圃場B: 0.49/0.02/<0.02\$/-	◎
もも (果肉)	4	9.5% SC	1000倍散布 350, 333 L/10 a 1000倍散布 317, 320 L/10 a	3	7, 14, 21, 28 7, 14, 21, 28, 42, 56	圃場A: *0.34/<0.01/<0.02\$/- (*3回, 21日) 圃場B: *0.16/*0.03/<0.02\$/- (*3回, 21日) 圃場C: 0.20/<0.01/<0.02\$/- 圃場D: 0.08/*0.03/<0.02\$/- (*3回, 56日)	
もも (果皮)	2	9.5% SC	1000倍散布 350, 333 L/10 a	3	7, 14, 21, 28	圃場A: 3.07/0.15/0.06/- 圃場B: 1.02/*0.07/0.03/- (*3回, 21日)	

スルホキサフロルの作物残留試験一覧表 (国内)

農作物	試験 圃場数	試験条件				各化合物の残留濃度 (mg/kg) ^{注1)} 【スルホキサフロル/代謝物D/代謝物B/代謝物G】	設定 の根 拠等
		剤型	使用量・使用方法	回数	経過日数		
もも (果実、種子を除く)	2	9.5% SC	1000倍散布 317, 320 L/10 a	3	7, 14, 21, 28, 42, 56	圃場C: 0.42/<0.01/<0.02/- 圃場D: 0.25/*0.04/<0.02/- (*3回, 56日)	
もも (果実)	4	9.5% SC	1000倍散布 350, 333 L/10 a	3	7, 14, 21, 28	圃場A: 0.72/0.04/0.02\$/- ^{注2)} 圃場 B: *0.22/*0.03/0.02\$/- ^{注2)} (*3回, 21日)	◎
			1000倍散布 317, 320 L/10 a		7, 14, 21, 28, 42, 56	圃場C: 0.40/<0.01/<0.02\$/- ^{注2)} 圃場D: 0.23/*0.04/<0.02\$/- ^{注2)} (*3回, 56日)	
すもも (果実)	2	9.5% SC	1000倍散布 333, 500 L/10 a	3	3, 7, 14, 21	圃場A: 0.08/<0.01/<0.02\$/- 圃場B: 0.06/<0.01/<0.02\$/-	
うめ (果実)	3	9.5% SC	1000倍散布 333, 320~327, 300 L/10 a	3	3, 7, 14, 21	圃場A: 0.18/*0.01/<0.02\$/- (*3回, 14日) 圃場B: 1.24/0.03/<0.02\$/-	◎
					3	圃場C: 0.48/0.01/<0.02\$/-	
おうとう (果実)	2	9.5% SC	1000倍散布 444, 450~460 L/10 a	3	3, 7, 14, 21	圃場A: 1.58/*0.04/<0.02\$/- (*3回, 14日) 圃場B: 1.10/*0.02/<0.02\$/- (*3回, 7日)	◎
いちご (果実)	3	9.5% SC	1000倍散布 174, 179, 180 L/10 a	3	1, 3, 7, 14	圃場A: 1.08/0.04/0.03\$/- 圃場B: 0.92/0.05/0.02\$/-	◎
					1	圃場C: 1.96/0.07/<0.02\$/-	
ぶどう (果実)	3	9.5% SC	1000倍散布 333 L/10 a	3	1, 3, 7, 14, 21	圃場A: *1.19/*0.04/<0.02\$/- (*3回, 7日) 圃場B: 1.41/0.02/*0.02\$/- (*3回, 7日)	◎
					3, 7, 14, 21	圃場C: *0.99/*0.02/*0.09/- (*3回, 7日、*3回, 14日)	
かき (果実)	6	9.5% SC	1000倍散布 450, 452, 450, 453, 454, 400 L/10 a	3	1, 3, 7, 14, 21	圃場A: 0.14/<0.01/<0.02\$/- 圃場B: 0.31/<0.01/<0.02\$/- 圃場C: 0.19/<0.01/<0.02\$/- 圃場D: 0.14/<0.01/<0.02\$/- 圃場E: *0.22/<0.01/<0.02\$/- (*3回, 3日) 圃場F: 0.29/0.04/<0.02\$/-	◎
キウイフルーツ (果肉)	3	9.5% SC	1000倍散布 350, 360, 375 L/10 a	3	3, 7, 14, 21, 28, 35	圃場A: *0.02/<0.01/<0.02\$/- (*3回, 35日) 圃場B: 0.01/<0.01/<0.02\$/- 圃場C: 0.02/<0.01/<0.02\$/-	
キウイフルーツ (果実)	3	9.5% SC	1000倍散布 350, 360, 375 L/10 a	3	3	圃場A: 0.75/*0.03/<0.02\$/- (*3回, 14日) 圃場B: 1.22/0.02/*0.02\$/- (*3回, 35日) 圃場C: 1.41/*0.03/<0.02\$/- (*3回, 21日)	◎
マンゴー (果実)	2	9.5% SC	2000倍散布 400 L/10 a	3	3, 7, 14	圃場A: *0.18/-/- (*3回, 7日) 圃場B: *0.03/<0.01/<0.02\$/- (*3回, 7日)	
いちじく	2	9.5% SC	1000倍散布 700 L/10 a	3	1, 3, 7, 14	圃場A: 0.73/-/-/- 圃場B: 0.68/-/-/-	◎
オリーブ (果実)	2	9.5% SC	2000倍散布 500 L/10 a	2	7, 14, 21	圃場A: *0.36/<0.05/<0.08/- (*3回, 14日) 圃場B: 0.32/0.03/<0.08/-	
みょうが (花穂)	2	9.5% SC	2000倍散布 350 L/10 a	3	1, 3, 7	圃場A: <0.01/-/-/- 圃場B: <0.01/-/-/-	
しそ (葉)	2	9.5% SC	2000倍散布 200 L/10 a	2	1, 3, 7	圃場A: 8.44/0.22/*0.65/- (*2回, 3日) 圃場B: 8.78/0.17/*0.35/- (*2回, 3日)	◎

SC: フロアブル、WG: 顆粒水和剤

-: 分析せず

\$: 抱合体の加水分解に使用したグルコンダーゼ溶液が、適切な濃度 (10 mg/mL) の1000分の1の濃度 (10 mg/L) であったため、参考値として記載している。

(H)印で示した作物残留試験成績は、登録又は申請された適用の範囲内で行われていないことを示す。また、適用範囲内ではない試験条件を斜体で示した。

今回、新たに提出された作物残留試験成績を網掛けで示した。

基準値の設定根拠及び暴露評価にも使用されているものに◎で示した。

注1) 当該農薬の登録又は申請された適用の範囲内で最も多量に用い、かつ最終使用から収穫までの期間を最短とした場合の作物残留試験 (いわゆる最大使用条件下の作物残留試験) を複数の圃場で実施し、それぞれの試験から得られた残留濃度の最大値を示した。

代謝物D、代謝物B及び代謝物Gの残留濃度は、スルホキサフロル濃度に換算した値で示した。\$を付していない代謝物Bの値は抱合体を含む残留濃度を示す。

表中、最大使用条件下の作物残留試験条件に、アンダーラインを付しているが、経時的に測定されたデータがある場合において、収穫までの期間が最短の場合にのみ最大残留濃度が得られるとは限らないため、最大使用条件以外で最大残留濃度が得られた場合は、その使用回数及び経過日数について () 内に記載した。

注2) 果肉及び果皮の重量比から果実全体の残留濃度を算出した。

スルホキサフロルの作物残留試験一覧表 (米国)

農作物	試験圃場数	試験条件				各化合物の残留濃度 (mg/kg) 注) 【スルホキサフロル/代謝物D/代謝物B】	設定の根拠等
		剤型	使用量・使用時期・使用方法	回数	経過日数		
Dry Bean (乾燥子実)	6	24.0% SC	0.0922～0.1016 kg ai/ha散布 (計0.3927, 0.3730 kg ai/ha)	4	0, 3, 7, 14, 21, 28	圃場A: *0.100/*0.069/*0.072 (*4回, 21日、*4回, 14日) (#)	◎
			0.0950～0.1020 kg ai/ha散布 (計0.3816, 0.4028 kg ai/ha)		3, 7, 14, 21, 28	圃場B: *0.088/*0.016/*0.020 (*4回, 21日) (#)	
			0.0915～0.1032 kg ai/ha散布 (計0.3808, 0.4106 kg ai/ha)		7, 14	圃場C: 0.074/0.019/0.017 (#)	
			0.0953～0.1033 kg ai/ha散布 (計0.3885, 0.4024 kg ai/ha)		7, 14	圃場D: 0.049/<0.003/0.078 (#)	
			0.0992～0.1017 kg ai/ha散布 (計0.4026 kg ai/ha)		1, 3, 7, 9, 13	圃場E: 0.104/0.007/0.159 (*4回, 13日) (#)	
			0.1000～0.1037 kg ai/ha散布 (計0.4096 kg ai/ha)		1, 3, 7	圃場F: 0.022/0.008/0.041 (#)	
にんじん (根)	12	24.0% SC	01009～0.1031 kg ai/ha散布 (計0.4091 kg ai/ha)	4	7	圃場A: 0.013/<0.009/<0.015 (#)	◎
			01009～0.1020 kg ai/ha散布 (計0.4046 kg ai/ha)		3, 7, 14, 21	圃場B: <0.01/<0.009/<0.015 (#)	
			01009～0.1042 kg ai/ha散布 (計0.4102 kg ai/ha)		7	圃場C: 0.010/<0.009/<0.015 (#)	
			00986～0.1031 kg ai/ha散布 (計0.4046 kg ai/ha)		7	圃場D: <0.01/<0.009/<0.015 (#)	
			0.0978～0.1067 kg ai/ha散布 (計0.4089 kg ai/ha)		4, 7, 15, 28	圃場E: <0.01/0.032/<0.015 (#)	
			0.0967～0.1067 kg ai/ha散布 (計0.4063 kg ai/ha)		7	圃場F: 0.017/0.009/<0.015 (#)	
			0.1027～0.1080 kg ai/ha散布 (計0.4227 kg ai/ha)		7	圃場G: 0.009/<0.009/<0.015 (#)	
			0.1031～0.1063 kg ai/ha散布 (計0.4179 kg ai/ha)		7	圃場H: 0.010/0.030/<0.015 (#)	
			0.0973～0.1067 kg ai/ha散布 (計0.4087 kg ai/ha)		7	圃場I: 0.014/0.046/<0.015 (#)	
			0.1006～0.1019 kg ai/ha散布 (計0.4057 kg ai/ha)		7	圃場J: <0.01/0.018/<0.015 (#)	
			0.0993～0.1020 kg ai/ha散布 (計0.4039 kg ai/ha)		7	圃場K: 0.030/0.049/<0.015 (#)	
			0.0994～0.1017 kg ai/ha散布 (計0.4012 kg ai/ha)		3, 7, 14, 21	圃場L: 0.016/0.040/<0.015 (#)	
カリフラワー (花蕾)	10	24.0% SC	0.096 kg ai/ha散布 (計0.384 kg ai/ha)	4	3	圃場A: <0.01/0.023/<0.015 (#)	◎
					0, 4, 7, 14	圃場B: 0.055/0.019/0.022 (*4回, 4日) (#)	
			0.097～0.105 kg ai/ha散布 (計0.401 kg ai/ha)		1, 3, 7, 10	圃場C: 0.021/*0.011/<0.015 (*4回, 10日) (#)	
			0.099～0.101 kg ai/ha散布 (計0.402 kg ai/ha)		3	圃場D: 0.011/<0.009/<0.015 (#)	
			0.102～0.106 kg ai/ha散布 (計0.414 kg ai/ha)		3	圃場E: 0.014/0.020/<0.015 (#)	
			0.100～0.101 kg ai/ha散布 (計0.401 kg ai/ha)		3	圃場F: 0.022/0.009/<0.015 (#)	
			0.0869～0.0945 kg ai/ha散布 (計0.360 kg ai/ha)		1, 3, 7, 10	圃場G: 0.029/*0.014/<0.015 (*4回, 7日) (#)	
			0.0878～0.0971 kg ai/ha散布 (計0.3669 kg ai/ha)		1, 3, 7, 10	圃場H: 0.014/*0.033/<0.015 (*4回, 7日) (#)	
			0.1011～0.1100 kg ai/ha散布 (計0.4194 kg ai/ha)		3	圃場I: <0.01/<0.009/<0.015 (*4回, 7日) (#)	
			0.0969～0.1011 kg ai/ha散布 (計0.3977 kg ai/ha)		1, 3, 7, 10	圃場J: <0.01/<0.009/<0.015 (#)	

スルホキサフロルの作物残留試験一覧表 (米国)

農作物	試験圃場数	試験条件				各化合物の残留濃度 (mg/kg) 注) 【スルホキサフロル/代謝物D/代謝物B】	設定の根拠等
		剤型	使用量・使用時期・使用方法	回数	経過日数		
ブロッコリー (花蕾)	15	24.0% SC	0.095～0.101 kg ai/ha散布 (計0.391 kg ai/ha)	4	1, 3, 7, 14	圃場A:0.065/0.008/0.073 (＃)	◎
			0.096～0.100 kg ai/ha散布 (計0.390 kg ai/ha)		3	圃場B:0.070/0.028/<0.015 (＃)	
			0.1011～0.1111 kg ai/ha散布 (計0.4221 kg ai/ha)		3	圃場C:0.073/0.009/<0.015 (＃)	
			0.1032～0.1095 kg ai/ha散布 (計0.4246 kg ai/ha)		1, 3, 7, 10	圃場D:*0.318/0.042/*0.044 (*4回, 10日) (＃)	
			0.0973～0.1000 kg ai/ha散布 (計0.3973 kg ai/ha)		3	圃場E:0.164/0.028/0.018 (＃)	
			0.1006～0.1008 kg ai/ha散布 (計0.4029 kg ai/ha)		1, 3, 7, 10	圃場F:1.580/*0.013/*0.092 (*4回, 10日、*4回, 7日) (＃)	
			0.0979～0.1107 kg ai/ha散布 (計0.4203 kg ai/ha)		1, 3, 7, 10	圃場G:0.074/*0.011/0.021 (*4回, 7日) (＃)	
			0.1051～0.1086 kg ai/ha散布 (計0.4263 kg ai/ha)		1, 3, 7, 9	圃場H:0.057/*0.011/0.007 (*4回, 9日) (＃)	
			0.0911～0.1095 kg ai/ha散布 (計0.4098 kg ai/ha)		3	圃場I:0.036/0.028/<0.015 (＃)	
			0.1009～0.1020 kg ai/ha散布 (計0.4057 kg ai/ha)		3	圃場J:<0.010/0.014/<0.015 (＃)	
			0.0998～0.1015 kg ai/ha散布 (計0.4015 kg ai/ha)		1, 3, 7, 14	圃場K:0.393/*0.107/*0.058 (*4回, 14日) (＃)	
			0.0984～0.0996 kg ai/ha散布 (計0.3960 kg ai/ha)		3	圃場L:0.060/<0.009/0.014 (＃)	
			0.1009 kg ai/ha散布 (計0.4035 kg ai/ha)		3	圃場M:0.117/0.024/0.037 (＃)	
			0.1019～0.1042 kg ai/ha散布 (計0.4112 kg ai/ha)		3	圃場N:0.050/<0.009/0.015 (＃)	
			0.0975～0.1020 kg ai/ha散布 (計0.4001 kg ai/ha)		3	圃場O:0.029/0.012/<0.015 (＃)	
ほうれんそう (葉)	8	24.0% SC	0.1010～0.1020 kg ai/ha散布 (計0.4050 kg ai/ha)	4	3	圃場A:2.85/0.124/0.167 (＃)	◎
			0.1010 kg ai/ha散布 (計0.4040 kg ai/ha)		0, 3, 7, 14	圃場B:1.038/*0.153/0.074 (*4回, 7日) (＃)	
			0.1009～0.1031 kg ai/ha散布 (計0.4080 kg ai/ha)		3	圃場C:0.041/0.099/0.030 (＃)	
			0.1009～0.1031 kg ai/ha散布 (計0.4091 kg ai/ha)		3	圃場D:0.405/0.235/0.120 (＃)	
			0.1009 kg ai/ha散布 (計0.4035 kg ai/ha)		3	圃場E:1.434/0.057/0.170 (＃)	
			0.0986～0.1031 kg ai/ha散布 (計0.4046 kg ai/ha)		3	圃場F:1.871/0.067/0.195 (＃)	
			0.096 kg ai/ha散布 (計0.384 kg ai/ha)		0, 3, 7, 14	圃場G:0.365/0.169/0.051 (＃)	
Green bean (whole pods)	6	24.0% SC	0.0941～0.1163 kg ai/ha散布 (計0.4185 kg ai/ha)	4	1, 3, 7, 9, 14	圃場A:0.306/0.060/*0.059 (*4回, 14日) (＃)	◎
			0.100～0.1037 kg ai/ha散布 (計0.4074 kg ai/ha)		1, 3, 7, 10, 14	圃場B:0.029/*0.020/0.091 (*4回, 10日) (＃)	
			0.0979～0.1022 kg ai/ha散布 (計0.4024 kg ai/ha)		1, 3, 7, 10, 14	圃場C:1.938/*0.171/0.327 (*4回, 10日) (＃)	
			0.0967～0.1007 kg ai/ha散布 (計0.3954 kg ai/ha)		7	圃場D:0.116/0.009/0.035 (＃)	
			0.0977～0.1050 kg ai/ha散布 (計0.4091 kg ai/ha)		1, 3, 7, 10, 15	圃場E:0.072/<0.009/*0.088 (*4回, 15日) (＃)	
			0.0975～0.1050 kg ai/ha散布 (計0.4083 kg ai/ha)		7	圃場F:0.076/0.018/0.017 (＃)	

スルホキサフロルの作物残留試験一覧表 (米国)

農作物	試験圃場数	試験条件				各化合物の残留濃度 (mg/kg) 注) 【スルホキサフロル/代謝物D/代謝物B】	設定の根拠等	
		剤型	使用量・使用時期・使用方法	回数	経過日数			
おうとう (果実)	14	24.0% SC	0.2051 kg ai/ha散布 (計0.4102 kg ai/ha)	2	6	圃場A:1.241/0.015/0.038 (＃)	◎	
			0.2018 kg ai/ha散布 (計0.4035 kg ai/ha)		7	圃場B:1.221/0.013/0.070 (＃)		
					7	圃場C:1.047/0.015/0.061 (＃)		
					3, 7, 14, 21	圃場D:0.760/<0.009/0.025 (＃)		
					7	圃場E:0.586/<0.009/0.028 (＃)		
			0.2030, 0.2046 kg ai/ha散布 (計0.4075 kg ai/ha)		6	圃場F:0.554/<0.009/0.015 (＃)		
			0.192 kg ai/ha散布 (計0.384 kg ai/ha)		3, 7, 11, 14, 25	圃場G:0.320/<0.009/0.007 (＃)		
					7	圃場H:0.345/<0.009/0.015 (＃)		
			0.1892, 0.1938 kg ai/ha散布 (計0.3830 kg ai/ha)		3, 7, 14, 21	圃場I:1.264/*0.025/0.059 (*2回, 21日) (＃)		
			0.1930, 0.1954 kg ai/ha散布 (計0.3884 kg ai/ha)		7	圃場J:0.810/0.008/0.022 (＃)		
			0.1880, 0.1909 kg ai/ha散布 (計0.3789 kg ai/ha)		7	圃場K:0.701/0.009/<0.015 (＃)		
			0.1990, 0.2021 kg ai/ha散布 (計0.4011 kg ai/ha)		7	圃場L:0.485/<0.009/0.033 (＃)		
			0.2015, 0.2018 kg ai/ha散布 (計0.4033 kg ai/ha)		3, 7, 14, 21	圃場M:0.830/*0.016/**0.025 (*2回, 21日、**2回, 14日) (＃)		
			0.1941, 0.2029 kg ai/ha散布 (計0.3970 kg ai/ha)		7	圃場N:0.703/<0.009/0.056 (＃)		
ブッシュベリー (ブルーベリー) (果実)	11	24.0% SC	0.1018～0.1030 kg ai/ha散布 (計0.3076 kg ai/ha)	3	1	圃場A:0.155/<0.009/0.026	◎	
			0.0986～0.1011 kg ai/ha散布 (計0.2989 kg ai/ha)		1	圃場B:0.418/<0.009/0.077		
			0.1007～0.1022 kg ai/ha散布 (計0.3037 kg ai/ha)		1	圃場C:0.425/0.017/0.081		
			0.1032～0.1057 kg ai/ha散布 (計0.3133 kg ai/ha)		1	圃場D:1.265/0.016/0.140		
			0.1006～0.1010 kg ai/ha散布 (計0.3024 kg ai/ha)		1	圃場E:0.613/<0.009/0.051		
			0.0997～0.1016 kg ai/ha散布 (計0.3027 kg ai/ha)		1	圃場F:0.392/0.015/0.065		
			0.1013～0.1049 kg ai/ha散布 (計0.3097 kg ai/ha)		1	圃場G:0.170/<0.009/0.019		
			0.1014～0.1030 kg ai/ha散布 (計0.3071 kg ai/ha)		0, 1, 8, 14, 21	圃場H:0.298/<0.009/0.074		
			0.1004～0.1013 kg ai/ha散布 (計0.3029 kg ai/ha)		1	圃場I:0.387/<0.009/0.088		
			0.1001～0.1012 kg ai/ha散布 (計0.3022 kg ai/ha)		1	圃場J:0.268/<0.009/0.063		
			0.1001～0.1006 kg ai/ha散布 (計0.3010 kg ai/ha)		0, 1, 7, 14	圃場K:0.310/*0.059/0.040 (*3回, 14日)		
			パイナップル (果実)		8	24.0% SC		0.1000 kg ai/ha散布 (計0.2000 kg ai/ha)
0, 1, 7, 14, 21, 25	圃場B:0.042/<0.009/<0.015							
0, 1, 7, 14, 21, 28	圃場C:*0.051/<0.009/<0.015 (*2回, 28日)							
0, 1, 7, 13, 19, 25	圃場D:*0.012/<0.009/<0.015 (*2回, 13日)							
0, 1, 7, 13, 19, 25	圃場E:*0.011/<0.009/<0.015 (*2回, 25日)							
1, 6	圃場F:0.018/<0.009/<0.015							
1, 6	圃場G:0.020/<0.009/<0.015							
1, 6	圃場H:0.027/<0.009/<0.015							

スルホキサフロルの作物残留試験一覧表 (米国)

農作物	試験 圃場数	試験条件				各化合物の残留濃度 (mg/kg) 注) 【スルホキサフロル/代謝物D/代謝物B】	設定 の根 拠等
		剤型	使用量・使用時期・使用方法	回数	経過日数		
なたね (種子)	19	24.0% SC	0.0504 kg ai/ha散布 (計0.1009 kg ai/ha)	2	14	圃場A:0.051/0.029/0.028 (＃)	◎
			0.0482, 0.0493 kg ai/ha散布 (計0.0975 kg ai/ha)		7, 14, 21, 28	圃場B:*0.085/<0.009/*0.025 (*2回, 28日) (＃)	
			0.0504, 0.0516 kg ai/ha散布 (計0.1020 kg ai/ha)		14	圃場C:0.035/<0.009/0.070 (＃)	
			0.0503, 0.0504 kg ai/ha散布 (計0.1008 kg ai/ha)		14	圃場D:0.009/0.078/<0.015 (＃)	
			0.0498, 0.0508 kg ai/ha散布 (計0.1005 kg ai/ha)		14	圃場E:0.017/<0.009/<0.015 (＃)	
			0.0504, 0.0507 kg ai/ha散布 (計0.1011 kg ai/ha)		13	圃場F:0.047/<0.009/<0.015 (＃)	
			0.0512, 0.0516 kg ai/ha散布 (計0.1028 kg ai/ha)		14	圃場G:0.072/<0.009/<0.015 (＃)	
			0.0497, 0.0501 kg ai/ha散布 (計0.0998 kg ai/ha)		14	圃場H:0.042/<0.009/<0.015 (＃)	
			0.048 kg ai/ha散布 (計0.096 kg ai/ha)		14	圃場I:0.060/0.047/0.058 (＃)	
					14	圃場J:<0.01/<0.009/<0.015 (＃)	
					13	圃場K:0.020/0.014/<0.015 (＃)	
					14	圃場L:0.085/0.019/0.013 (＃)	
			0.0514, 0.0525 kg ai/ha散布 (計0.1039 kg ai/ha)		7, 14, 20, 27	圃場M:0.038/<0.009/<0.015 (＃)	
			0.0533, 0.0539 kg ai/ha散布 (計0.1072 kg ai/ha)		14	圃場N:0.027/<0.009/<0.015 (＃)	
			0.0484, 0.0509 kg ai/ha散布 (計0.0993 kg ai/ha)		14	圃場O:0.054/<0.009/<0.015 (＃)	
			0.0491, 0.0509 kg ai/ha散布 (計0.1000 kg ai/ha)		7, 13, 21, 28	圃場P:*0.117/*0.007/0.031 (*2回, 21日) (＃)	
			0.0428, 0.0453 kg ai/ha散布 (計0.0881 kg ai/ha)		0, 7, 15, 21, 28	圃場Q:0.043/0.019/0.015 (*2回, 15日) (＃)	
			0.0486, 0.0497 kg ai/ha散布 (計0.0983 kg ai/ha)		14, 21, 28	圃場R:0.215/*0.013/*0.019 (*2回, 21日) (＃)	
			0.0544, 0.0564 kg ai/ha散布 (計0.1108 kg ai/ha)		13	圃場S:0.076/<0.009/0.036 (＃)	
カカオ豆(種子)	6	24.0% SC	0.0409～0.0431 kg ai/ha散布 (計0.1675 kg ai/ha)	4	3, 7, 15	圃場A:<0.01/<0.003/<0.003	◎
			0.0410～0.0422 kg ai/ha散布 (計0.1662, 0.1672 kg ai/ha)		0, 4, 8, 14, 22 3, 7, 15	圃場B:0.016/<0.000/<0.000	
			0.0408～0.0474 kg ai/ha散布 (計0.1703 kg ai/ha)		3	圃場C:0.011/<0.003/<0.003	
			0.0403～0.0431 kg ai/ha散布 (計0.1674 kg ai/ha)		0, 3, 7, 14, 21	圃場D:0.014/<0.003/<0.003	
			0.0398～0.0423 kg ai/ha散布 (計0.1641, 0.1661 kg ai/ha)		3, 6, 14 0, 3, 7, 14, 21	圃場E:0.024/0.002/<0.000	
			0.0402～0.0428 kg ai/ha散布 (計0.1657 kg ai/ha)		0, 2, 7, 14, 20	圃場F:0.023/<0.006/<0.003 (*4回, 2日)	

SC：フロアブル

(＃)印で示した作物残留試験成績は、登録又は申請された適用の範囲内で行われていないことを示す。また、適用範囲内ではない試験条件を斜体で示した。

基準値の設定根拠及び暴露評価にも使用されているものに◎で示した。

注) 当該農薬の登録又は申請された適用の範囲内で最も多量に用い、かつ最終使用から収穫までの期間を最短とした場合の作物残留試験（いわゆる最大使用条件下の作物残留試験）を複数の圃場で実施し、それぞれの試験から得られた残留濃度の最大値を示した。

表中、最大使用条件下の作物残留試験条件に、アンダーラインを付しているが、経時的に測定されたデータがある場合において、収穫までの期間が最短の場合にのみ最大残留濃度が得られるとは限らないため、最大使用条件以外で最大残留濃度が得られた場合は、その使用回数及び経過日数について（ ）内に記載した。

スルホキサフロルの作物残留試験一覧表 (台湾)

農作物	試験 圃場数	試験条件				各化合物の残留濃度 (mg/kg) 注) 【スルホキサフロル/代謝物D/代謝物B】	設定 の根 拠等
		剤型	使用量・使用方法	回数	経過日数		
マンゴー (果実)	3	240 g/L SC	3600倍散布 <i>0.038～0.045 kg ai/ha</i> (計 <i>0.078～0.081 kg ai/ha</i>)	2	0, 3, 7, 9, <u>14</u> , 21, 28	圃場A: 0.030/-/- (#)	◎
			3600倍散布 <i>0.035～0.037 kg ai/ha</i> (計 <i>0.072～0.073 kg ai/ha</i>)			圃場B: 0.037/-/- (#)	
			3600倍散布 <i>0.032～0.040 kg ai/ha</i> (計 <i>0.071～0.078 kg ai/ha</i>)		0, 3, 6, 9, <u>14</u> , 21, 28	圃場C: 0.047/-/- (#)	

SC : フロアブル

- : 分析せず

(＃)印で示した作物残留試験成績は、登録又は申請された適用の範囲内で行われていないことを示す。また、適用範囲内ではない試験条件を斜体で示した。

基準値の設定根拠及び暴露評価にも使用されているものに◎で示した。

注) 当該農薬の登録又は申請された適用の範囲内で最も多量に用い、かつ最終使用から収穫までの期間を最短とした場合の作物残留試験 (いわゆる最大使用条件下の作物残留試験) を複数の圃場で実施し、それぞれの試験から得られた残留濃度の最大値を示した。

食品名	基準値 案 ppm	基準値 現行 ppm	登録 有無	参考基準値		作物残留試験成績等 ppm
				国際 基準 ppm	国/地域 基準値 ppm	
米(玄米をいう。)	2	2	○	1.5		
小麦	0.4	0.4	○	0.2		0.02～0.19(n=6)
大麦	0.6	0.6		0.6		
とうもろこし	0.01	0.01	○	0.01		
その他の穀類	0.2	0.2		0.2		
大豆	1	2	○	0.3		0.22～0.56(n=6)
小豆類	0.3	0.3	○	0.3		
そら豆	0.2	0.2			0.20 米国	
ばれいしょ	0.05	0.05	○	0.03	0.05 米国	【(0.009～0.030(#) (n=12)(米国にんじん)】 【ばれいしょ参照】 【ばれいしょ参照】
さといも類(やつがしらを含む。)	0.03	0.03		0.03		
かんしょ	0.05	0.05		0.03	0.05 米国	
やまいも(長いもをいう。)	0.05	0.05	○	0.03	0.05 米国	
こんにゃくいも	0.03	0.03		0.03		
その他のいも類	0.03	0.03		0.03		
てんさい	0.05	0.05	○	0.03	0.05 米国	
だいこん類(ラディッシュを含む。)	0.2	0.2	○	0.03		0.01,0.05(¥) 0.84,4.86(¥) 【ばれいしょ参照】 【<0.01～1.58(#) (n=15)(米国ブロッコリー)】 【キャベツ参照】 1.06,2.17,2.55 【<0.01～0.055(#)(n=10)(米国 カリフラワー)】
だいこん類(ラディッシュを含む。)	10	10	○	6		
かぶ類の根	0.05	0.05		0.03	0.05 米国	
かぶ類の葉	6	6		6		
西洋わさび	0.03	0.03		0.03		
クレソン	6	6		6		
はくさい	6	6	○	6		
キャベツ	2	2	○	0.4	2 米国	
芽キャベツ	2	2			2 米国	
ケール	6	6	○	6		
こまつな	6	6	○	6		
きょうな	6	6	○	6		
チンゲンサイ	6	6	○	6		
カリフラワー	0.08	0.08		0.04	0.08 米国	
ブロッコリー	3	3	○	3		
その他のあぶらな科野菜	6	6	○	6		
ごぼう	0.03	0.03	○	0.03		2.28,3.88(サラダ菜)、 3.51,3.98(リーフレタス)
サルシフィー	0.03	0.03		0.03		
アーティチョーク	0.9	0.7		0.9		
チコリ	6	6		6		
エンダイブ	6	6		6		
しゅんぎく	6	6		6		
レタス(サラダ菜及びちしゃを含む。)	10	10	○	6		
その他のきく科野菜	6	6	○	6		
たまねぎ	0.01	0.01		0.01		0.04～0.43(n=6)
ねぎ(リーキを含む。)	0.9		申	0.7		
にんにく	0.01	0.01		0.01		
アスパラガス	0.01			0.01		
その他のゆり科野菜	6	6		6		
にんじん	0.05	0.05		0.05		【0.041～2.85(#)(n=8)(米国ほう れんそう)】
パースニップ	0.03	0.03		0.03		
パセリ	6	6			6 米国	
セロリ	2	2		1.5		
みつば	6	6		6		
その他のせり科野菜	0.03	0.03		0.03		

食品名	基準値 案 ppm	基準値 現行 ppm	登録 有無	参考基準値		作物残留試験成績等 ppm
				国際 基準 ppm	国/地域 基準値 ppm	
トマト	2	2	○	1.5		0.33,0.94(¥)
ピーマン	2	2	○	1.5		
なす	2	2	○	1.5		
その他のなす科野菜	2	6		1.5		
きゅうり(ガーキンを含む。)	0.7	0.7	○	0.5		0.25,0.28(¥)
かぼちゃ(スカッシュを含む。)	0.5	0.5		0.5		
しろうり	0.5	0.5		0.5		
すいか(果皮を含む。)	0.5	0.5	○	0.5		
メロン類果実(果皮を含む。)	0.6	0.6	○	0.5		0.12~0.24(n=5)
まくわうり(果皮を含む。)	0.5	0.5		0.5		
その他のうり科野菜	0.5	6		0.5		
ほうれんそう	20	20	○	6		3.86~7.72(n=6)
オクラ	2	2		1.5		
未成熟えんどう	4	4				【0.029~1.938(＃)(n=6)(米国 Green bean (whole pod))】※1
未成熟いんげん	4	4			4.0 米国	【未成熟えんどう参照】
えだまめ	3	3	○			0.06,0.38,1.04
しいたけ		2				
その他のきのこ類		2				
その他の野菜	6	6	○	6		
みかん(外果皮を含む。)	2	2	○	0.8		0.49,0.93(¥)
なつみかんの果実全体	2	2	○	0.15		0.62,0.89(¥)
レモン	2	2	○	0.4		0.38(かぼす),0.56(すだち)(¥)
オレンジ(ネーブルオレンジを含む。)	2	2	○	0.8		(みかん(外果皮を含む。))参 照)
グレープフルーツ	2	2	○	0.15		(なつみかんの果実全体参照)
ライム	2	2	○	0.4		(レモン参照)
その他のかんきつ類果実	2	2	○	0.8		(なつみかんの果実全体参照)
りんご	0.7	0.7	○	0.3		0.12,0.28(¥)
日本なし	1	1	○	0.3		0.48,0.49(¥)
西洋なし	1	1	○	0.3		(日本なし参照)
マルメロ	0.3	0.3		0.3		
びわ(果梗を除き、果皮及び種子を含む。)	0.3	0.3		0.3		
もも(果皮及び種子を含む。)	1	2	○	0.4		0.22~0.72(n=4)
ネクタリン	3	3	○	0.4	3 米国	【0.320~1.264(＃) (n=14)(米国おうとう)】
あんず(アプリコットを含む。)	3	3		0.4	3 米国	【ネクタリン参照】
すもも(プルーンを含む。)	3	3		0.5	3 米国	【ネクタリン参照】
うめ	3	3	○	0.4		0.18,0.48,1.24
おうとう(チェリーを含む。)	5	5	○	1.5	3 米国	1.10,1.58(¥)
いちご	4	4	○	0.5		0.92,1.08,1.96
ラズベリー	2	2		1.5		
ブラックベリー	2	2		1.5		
ブルーベリー	2	2		2		
クランベリー	2	2			2 米国	【0.155~1.265(n=11)(米国ブッ シュベリー)】
ハックルベリー	2	2		2		
その他のベリー類果実	2	2		2		
ぶどう	4	4	○	2		0.99,1.19,1.41
かき	0.7	0.7	○	0.3		0.14~0.31(n=6)

食品名	基準値 案 ppm	基準値 現行 ppm	登録 有無	参考基準値		作物残留試験成績等 ppm	
				国際 基準 ppm	国/地域 基準値 ppm		
バナナ	0.5	0.5			0.5	台湾	【0.126,0.170,0.212(#)(n=3)(台湾マンゴー)】※2 0.75,1.22,1.41 【バナナ参照】 【バナナ参照】 【0.011～0.051(n=8)(米国パイナップル)】 【バナナ参照】
キウイ（果皮を含む。）	4	4	○				
パパイヤ	0.5	0.5			0.5	台湾	
アボカド	0.5	0.5		0.15	0.5	台湾	
パイナップル	0.1	0.1			0.1	米国	
マンゴー	0.5	0.5	○	0.3	0.5	台湾	
その他の果実	2	2	○	1.5			0.68,0.73(いちじく)(¥)
ひまわりの種子	0.4			0.4			【<0.01～0.215(#)(n=19)(米国のなたね)】
べにばなの種子	0.4			0.4			
綿実	0.4	0.4		0.4			
なたね	0.4	0.4		0.15	0.40	米国	
ぎんなん	0.03	0.03		0.03			
くり	0.03	0.03		0.03			
ペカン	0.03	0.03		0.03			
アーモンド	0.03	0.03		0.03			
くるみ	0.03	0.03		0.03			
その他のナッツ類	0.03	0.03		0.03			
コーヒー豆	0.3			0.3			【<0.01～0.024(n=6)(米国のカカオ豆)】
カカオ豆	0.05	0.05			0.05	米国	
その他のスパイス	10	10	○	2			3.10,3.38(¥)(みかん果皮)
その他のハーブ	15	15	○	6			8.44,8.78(¥)(しそ(葉))
牛の筋肉	0.4	0.4		0.4			
豚の筋肉	0.4	0.4		0.4			
その他の陸棲哺乳類に属する動物の筋肉	0.4	0.4		0.4			
牛の脂肪	0.2	0.2		0.2			
豚の脂肪	0.2	0.2		0.2			
その他の陸棲哺乳類に属する動物の脂肪	0.2	0.2		0.2			
牛の肝臓	1	1		1			
豚の肝臓	1	1		1			
その他の陸棲哺乳類に属する動物の肝臓	1	1		1			
牛の腎臓	1	1		1			
豚の腎臓	1	1		1			
その他の陸棲哺乳類に属する動物の腎臓	1	1		1			
牛の食用部分	1	1		1			
豚の食用部分	1	1		1			
その他の陸棲哺乳類に属する動物の食用部分	1	1		1			
乳	0.3	0.3		0.3			

食品名	基準値 案 ppm	基準値 現行 ppm	登録 有無	参考基準値		作物残留試験成績等 ppm
				国際 基準 ppm	国/地域 基準値 ppm	
鶏の筋肉 その他の家さんの筋肉	0.7 0.7	0.7 0.7		0.7 0.7		
鶏の脂肪 その他の家さんの脂肪	0.05 0.05	0.05 0.05		0.03 0.03		推:0.049 (鶏の脂肪参照)
鶏の肝臓 その他の家さんの肝臓	0.3 0.3	0.3 0.3		0.3 0.3		
鶏の腎臓 その他の家さんの腎臓	0.3 0.3	0.3 0.3		0.3 0.3		
鶏の食用部分 その他の家さんの食用部分	0.3 0.3	0.3 0.3		0.3 0.3		
鶏の卵 その他の家さんの卵	0.1 0.1	0.1 0.1		0.1 0.1		
はちみつ	0.05					※3
精米				1		※4
とうがらし(乾燥させたもの)				15		※4
干しぶどう				6		※4

太枠:本基準(暫定基準以外の基準)を見直した基準値

斜線:食品区分を別途新設すること等に伴い、削除した食品区分、もしくは加工食品につき基準値を設定しないもの

○:既に、国内において登録等がされているもの

申:農薬の登録申請等に伴い基準値設定依頼がなされたもの

(#):適用の範囲内で試験が行われていない作物残留試験成績

(¥):基準値設定の根拠とした作物残留試験成績(最大値)

推:推定される残留濃度

※1) 未成熟えんどうは、米国基準は設定されていないが、米国Green bean (whole pod)の作物残留試験成績より基準値を設定している。

※2) マンゴーについては、プロポーショナリティ(proportionality)の原則に基づき、処理量の比例性を考慮して換算した。なお、GAPに適合した使用量として、240 g/Lフロアブル、0.168 kg ai/ha散布を基に換算した。換算係数は、圃場A:4.20、圃場B:4.63及び圃場C:4.54を

※3)「食品中の農薬の残留基準設定の基本原則について」(令和6年6月25日食品衛生基準審議会農薬・動物用医薬品部会)の別添3「はちみつ中の農薬等の基準設定の方法について」に基づき設定。

※4) 加工食品である「精米」「とうがらし(乾燥させたもの)」「干しぶどう」について、国際基準が設定されているが、加工係数を用いて原材料中の濃度に換算した値が当該原材料の基準値案を超えないことから、基準値を設定しないこととする。基準値が設定されていない加工食品については、原材料の基準値に基づき加工係数を考慮して適否を判断することとしている。なお、本物質について、JMPRIは精米、とうがらし(乾燥させたもの)及び干しぶどうの加工係数をそれぞれ0.7、10及び3.5と算出している。

スルホキサフロルの推定摂取量 (単位: $\mu\text{g}/\text{人}/\text{day}$)

食品名	基準値案 (ppm)	暴露評価に 用いた数値 (ppm)	国民全体 (1歳以上) EDI	幼小児 (1~6歳) EDI	妊婦 EDI	高齢者 (65歳以上) EDI
米 (玄米をいう。)	2	0.39	64.0	33.4	41.1	70.3
小麦	0.4	0.06	3.6	2.7	4.1	3.0
大麦	0.6	0.063	0.3	0.3	0.6	0.3
とうもろこし	0.01	0.007	0.0	0.0	0.0	0.0
その他の穀類	0.2	0.03	0.0	0.0	0.0	0.0
大豆	1	0.42	16.4	8.6	13.1	19.4
小豆類	0.3	0.075	0.2	0.1	0.1	0.3
そら豆	0.2	0.081	0.1	0.0	0.1	0.1
ばれいしょ	0.05	0.01	0.4	0.3	0.4	0.4
さといも類 (やつがしらを含む。)	0.03	0.01	0.1	0.0	0.0	0.1
かんしょ	0.05	0.01	0.1	0.1	0.1	0.1
やまいも (長いもをいう。)	0.05	0.01	0.0	0.0	0.0	0.0
こんにゃくいも	0.03	0.01	0.0	0.0	0.0	0.0
その他のいも類	0.03	0.01	0.0	0.0	0.0	0.0
てんさい	0.05	0.01	0.3	0.3	0.4	0.3
だいこん類 (ラディッシュを含む。)	0.2	0.03	1.0	0.3	0.6	1.4
だいこん類 (ラディッシュを含む。)	10	2.86	4.9	1.7	8.9	8.0
かぶ類の根	0.05	0.01	0.0	0.0	0.0	0.1
かぶ類の葉	6	1.2	0.4	0.1	0.1	0.7
西洋わさび	0.03	0.01	0.0	0.0	0.0	0.0
クレソン	6	1.2	0.1	0.1	0.1	0.1
はくさい	6	1.2	21.2	6.1	19.9	25.9
キャベツ	2	0.07	1.7	0.8	1.3	1.7
芽キャベツ	2	0.07	0.0	0.0	0.0	0.0
ケール	6	1.2	0.2	0.1	0.1	0.2
こまつな	6	1.2	6.0	2.2	7.7	7.7
きょうな	6	1.2	2.6	0.5	1.7	3.2
チンゲンサイ	6	2.17	3.9	1.5	3.9	4.1
カリフラワー	0.08	0.014	0.0	0.0	0.0	0.0
ブロッコリー	3	0.074	0.4	0.2	0.4	0.4
その他のあぶらな科野菜	6	1.2	4.1	0.7	1.0	5.8
ごぼう	0.03	0.01	0.0	0.0	0.0	0.0
サルシフィー	0.03	0.01	0.0	0.0	0.0	0.0
アーティチョーク	0.9	0.245	0.0	0.0	0.0	0.0
チコリ	6	1.2	0.1	0.1	0.1	0.1
エンダイブ	6	1.2	0.1	0.1	0.1	0.1
しゅんぎく	6	1.2	1.8	0.4	3.1	3.0
レタス (サラダ菜及びちしゃを含む。)	10	3.7	35.5	16.3	42.2	34.0
その他のきく科野菜	6	1.2	1.8	0.1	0.7	3.1
たまねぎ	0.01	0.01	0.3	0.2	0.4	0.3
ねぎ (リーキを含む。)	0.9	0.34	3.2	1.3	2.3	3.6
にんにく	0.01	0.01	0.0	0.0	0.0	0.0
アスパラガス	0.01	0.01	0.0	0.0	0.0	0.0
その他のゆり科野菜	6	1.2	0.7	0.1	0.2	1.4
にんじん	0.05	0.01	0.2	0.1	0.2	0.2
パースニップ	0.03	0.01	0.0	0.0	0.0	0.0
パセリ	6	0.817	0.1	0.1	0.1	0.2
セロリ	2	0.19	0.2	0.1	0.1	0.2
みつば	6	1.2	0.5	0.1	0.1	0.6
その他のせり科野菜	0.03	0.01	0.0	0.0	0.0	0.0
トマト	2	0.64	20.5	12.2	20.5	23.4
ピーマン	2	0.11	0.5	0.2	0.8	0.5
なす	2	0.11	1.3	0.2	1.1	1.9
その他のなす科野菜	2	0.11	0.1	0.0	0.1	0.1

スルホキサフロルの推定摂取量 (単位: $\mu\text{g}/\text{人}/\text{day}$)

食品名	基準値案 (ppm)	暴露評価に 用いた数値 (ppm)	国民全体 (1歳以上) EDI	幼小児 (1~6歳) EDI	妊婦 EDI	高齢者 (65歳以上) EDI
きゅうり (ガーキンを含む。)	0.7	0.265	5.5	2.5	3.8	6.8
かぼちゃ (スカッシュを含む。)	0.5	0.029	0.3	0.1	0.2	0.4
しろうり	0.5	0.029	0.0	0.0	0.0	0.0
すいか (果皮を含む。)	0.5	0.029	0.2	0.2	0.4	0.3
メロン類果実 (果皮を含む。)	0.6	0.17	0.6	0.5	0.7	0.7
まくわうり (果皮を含む。)	0.5	0.029	0.0	0.0	0.0	0.0
その他のうり科野菜	0.5	0.029	0.1	0.0	0.0	0.1
ほうれんそう	20	5.71	73.1	33.7	81.1	99.4
オクラ	2	0.11	0.2	0.1	0.2	0.2
未成熟えんどう	4	0.096	0.2	0.0	0.0	0.2
未成熟いんげん	4	0.096	0.2	0.1	0.0	0.3
えだまめ	3	0.38	0.6	0.4	0.2	1.0
その他の野菜	6	1.2	16.1	7.6	12.1	16.9
みかん (外果皮を含む。)	2	0.71	12.6	11.6	0.4	18.6
なつみかんの果実全体	2	0.76	1.0	0.5	3.6	1.6
レモン	2	0.47	0.2	0.0	0.1	0.3
オレンジ (ネーブルオレンジを含む。)	2	0.71	5.0	10.4	8.9	3.0
グレープフルーツ	2	0.76	3.2	1.7	6.8	2.7
ライム	2	0.47	0.0	0.0	0.0	0.0
その他のかんきつ類果実	2	0.76	4.5	2.1	1.9	7.2
りんご	0.7	0.2	4.8	6.2	3.8	6.5
日本なし	1	0.485	3.1	1.6	4.4	3.8
西洋なし	1	0.485	0.3	0.1	0.0	0.2
マルメロ	0.3	0.067	0.0	0.0	0.0	0.0
びわ (果梗を除き、果皮及び種子を含む。)	0.3	0.067	0.0	0.0	0.1	0.0
もも (果皮及び種子を含む。)	1	0.32	1.1	1.2	1.7	1.4
ネクタリン	3	0.732	0.1	0.1	0.1	0.1
あんず (アブリコットを含む。)	3	0.732	0.1	0.1	0.1	0.3
すもも (ブルーンを含む。)	3	0.732	0.8	0.5	0.4	0.8
うめ	3	0.48	0.7	0.1	0.3	0.9
おうとう (チェリーを含む。)	5	1.34	0.5	0.9	0.1	0.4
いちご	4	1.08	5.8	8.4	5.6	6.4
ラズベリー	2	0.443	0.0	0.0	0.0	0.0
ブラックベリー	2	0.443	0.0	0.0	0.0	0.0
ブルーベリー	2	0.387	0.4	0.3	0.2	0.5
クランベリー	2	0.387	0.0	0.0	0.0	0.0
ハックルベリー	2	0.387	0.0	0.0	0.0	0.0
その他のベリー類果実	2	0.443	0.0	0.0	0.1	0.0
ぶどう	4	1.19	10.4	9.8	24.0	10.7
かき	0.7	0.21	2.1	0.4	0.8	3.8
バナナ	0.5	0.17	2.2	2.6	2.8	3.2
キウイ (果皮を含む。)	4	1.22	2.7	1.7	2.8	3.5
パパイヤ	0.5	0.17	0.0	0.1	0.0	0.0
アボカド	0.5	0.17	0.1	0.0	0.0	0.1
パイナップル	0.1	0.021	0.0	0.0	0.0	0.0
マンゴー	0.5	0.17	0.1	0.1	0.0	0.1
その他の果実	2	0.71	0.9	0.3	0.6	1.2
ひまわりの種子	0.4	0.047	0.0	0.0	0.0	0.0
べにばなの種子	0.4	0.047	0.0	0.0	0.0	0.0
綿実	0.4	0.02	0.0	0.0	0.0	0.0
なたね	0.4	0.047	0.3	0.2	0.3	0.2
ぎんなん	0.03	0.01	0.0	0.0	0.0	0.0
くり	0.03	0.01	0.0	0.0	0.0	0.0
ペカン	0.03	0.01	0.0	0.0	0.0	0.0
アーモンド	0.03	0.01	0.0	0.0	0.0	0.0
くるみ	0.03	0.01	0.0	0.0	0.0	0.0
その他のナッツ類	0.03	0.01	0.0	0.0	0.0	0.0

スルホキサフロルの推定摂取量 (単位: $\mu\text{g}/\text{人}/\text{day}$)

食品名	基準値案 (ppm)	暴露評価に 用いた数値 (ppm)	国民全体 (1歳以上) EDI	幼小児 (1～6歳) EDI	妊婦 EDI	高齢者 (65歳以上) EDI
コーヒー豆	0.3	0.035	0.1	0.0	0.0	0.1
カカオ豆	0.05	0.015	0.0	0.0	0.0	0.0
その他のスパイス	10	3.24	0.3	0.3	0.3	0.6
その他のハーブ	15	8.61	7.7	2.6	0.9	12.1
陸棲哺乳類の肉類	0.4	筋肉 0.16 脂肪 0.06	8.1	6.0	9.0	5.7
陸棲哺乳類の食用部分 (肉類除く)	1	0.44	0.6	0.4	2.1	0.4
陸棲哺乳類の乳類	0.3	0.14	37.0	46.5	51.0	30.2
家さんの肉類	0.7	0.64	13.7	9.8	14.5	10.3
家さんの卵類	0.1	0.07	2.9	2.3	3.4	2.7
はちみつ	0.05	● 0.05	0.0	0.0	0.1	0.1
計			430.1	266.4	428.6	493.0
ADI比 (%)			18.6	38.4	17.4	20.9

EDI: 推定一日摂取量 (Estimated Daily Intake)

EDI試算法: 作物残留試験成績の中央値 (STMR) 等×各食品の平均摂取量

●: 個別の作物残留試験がないことから、暴露評価を行うにあたり基準値 (案) の数値を用いた。

国際基準を参照したものについては、JMPRの評価に用いられた残留試験データを用いてEDI試算をした。

マンゴーについては、プロポーショナリティ (proportionality) の原則に基づき、処理濃度の比例性を考慮して換算した値を評価に用いた。

「陸棲哺乳類の肉類」については、EDI試算では、畜産物中の平均的な残留農薬濃度を用い、摂取量の筋肉及び脂肪の比率をそれぞれ80%、20%として試算した。

スルホキサフロルの推定摂取量（短期）：国民全体(1歳以上)

食品名 (基準値設定対象)	食品名 (ESTI推定対象)	基準値案 (ppm)	評価に用いた 数値 (ppm)	ESTI (μ g/kg 体重/day)	ESTI/ARFD (%)
米（玄米）	米	2	○ 0.39	2.5	1
小麦	小麦	0.4	○ 0.06	0.1	0
大麦	大麦	0.6	○ 0.063	0.1	0
	麦茶	0.6	○ 0.063	0.1	0
とうもろこし	スイートコーン	0.01	0.01	0.1	0
大豆	大豆	1	○ 0.42	0.4	0
小豆類	いんげん	0.3	○ 0.075	0.1	0
ばれいしょ	ばれいしょ	0.05	○ 0.032	0.3	0
さといも類（やつがしらを含む。）	さといも	0.03	○ 0.023	0.1	0
かんしょ	かんしょ	0.05	○ 0.032	0.4	0
やまいも（長いもをいう。）	やまいも	0.05	○ 0.032	0.3	0
だいこん類（ラディッシュを含む。）の根	だいこんの根	0.2	0.2	2.3	1
だいこん類（ラディッシュを含む。）の葉	だいこんの葉	10	10.0	82.6	30
かぶ類の根	かぶの根	0.05	○ 0.032	0.2	0
かぶ類の葉	かぶの葉	6	○ 2.9	7.7	3
はくさい	はくさい	6	○ 2.9	37.6	20
キャベツ	キャベツ	2	○ 1.60	15.3	6
ケール	ケール	6	○ 2.9	23.3	9
こまつな	こまつな	6	○ 2.9	12.3	5
きょうな	きょうな	6	○ 2.9	9.7	4
チンゲンサイ	チンゲンサイ	6	6	44.5	20
カリフラワー	カリフラワー	0.08	○ 0.07	0.5	0
ブロッコリー	ブロッコリー	3	○ 1.6	9.6	4
その他のあぶらな科野菜	たかな	6	○ 2.9	22.8	9
	菜花	6	○ 2.9	8.0	3
ごぼう	ごぼう	0.03	○ 0.023	0.1	0
しゅんぎく	しゅんぎく	6	○ 2.9	9.5	4
レタス（サラダ菜及びちしゃを含む。）	レタス類	10	○ 3.98	22.5	9
	非結球レタス類	10	○ 3.98	16.0	6
	レタス	10	○ 3.98	22.8	9
たまねぎ	たまねぎ	0.01	0.01	0.1	0
ねぎ（リーキを含む。）	ねぎ	0.9	○ 0.43	1.6	1
にんにく	にんにく	0.01	0.01	0.0	0
アスパラガス	アスパラガス	0.01	0.011	0.0	0
その他のゆり科野菜	にんにくの芽	6	○ 2.9	5.1	2
	らっきょう	6	○ 2.9	3.1	1
にんじん	にんじん	0.05	○ 0.03	0.1	0
	にんじんジュース	0.05	○ 0.01	0.1	0
パセリ	パセリ（生）	6	○ 3.23	0.5	0
	パセリ（乾燥）	6	○ 3.23	2.9	1
セロリ	セロリ	2	○ 0.77	4.2	2
みつば	みつば	6	○ 2.9	2.3	1
その他のせり科野菜	せり	0.03	○ 0.023	0.0	0
トマト	トマト	2	2	21.9	9
ピーマン	ピーマン	2	○ 0.6	1.5	1
なす	なす	2	○ 0.6	3.9	2
その他のなす科野菜	とうがらし（生）	2	○ 0.6	1.0	0
	ししとう	2	○ 0.6	0.6	0
きゅうり（ガーキンを含む。）	きゅうり	0.7	0.7	4.4	2
かぼちゃ（スカッシュを含む。）	かぼちゃ	0.5	○ 0.27	2.7	1
	ズッキーニ	0.5	○ 0.27	2.0	1
しろうり	しろうり	0.5	○ 0.27	2.2	1
すいか（果皮を含む。）	すいか	0.5	○ 0.27	8.9	4
メロン類果実（果皮を含む。）	メロン	0.6	○ 0.24	4.1	2
その他のうり科野菜	とうがん	0.5	○ 0.27	4.6	2
	にがうり	0.5	○ 0.27	2.2	1
ほうれんそう	ほうれんそう	20	○ 7.72	37.4	10
オクラ	オクラ	2	○ 0.6	0.9	0
未成熟えんどう	未成熟えんどう（さや）	4	○ 1.938	3.2	1
	未成熟えんどう（豆）	4	○ 1.938	3.3	1

スルホキサフロルの推定摂取量（短期）：国民全体(1歳以上)

食品名 (基準値設定対象)	食品名 (ESTI推定対象)	基準値案 (ppm)	評価に用いた 数値 (ppm)	ESTI (μ g/kg 体重/day)	ESTI/ARFD (%)
未成熟いんげん	未成熟いんげん	4	○ 1.938	3.8	2
えだまめ	えだまめ	3	3	7.6	3
その他の野菜	ずいき	6	○ 2.9	29.3	10
	もやし	6	○ 2.9	6.7	3
	れんこん	6	○ 2.9	18.0	7
	そら豆(生)	6	○ 2.9	8.5	3
みかん(外果皮を含む。)	みかん	2	2	18.7	7
なつみかんの果実全体	なつみかん	2	2	24.9	10
レモン	レモン	2	2	4.2	2
オレンジ(ネーブルオレンジを含む。)	オレンジ	2	2	18.8	8
	オレンジ果汁	2	○ 0.71	7.1	3
グレープフルーツ	グレープフルーツ	2	2	34.4	10
その他のかんきつ類果実	きんかん	2	2	4.8	2
	ぼんかん	2	2	21.0	8
	ゆず	2	2	3.2	1
	すだち	2	2	3.1	1
りんご	りんご	0.7	0.7	10.0	4
	りんご果汁	0.7	○ 0.2	2.1	1
日本なし	日本なし	1	1	15.1	6
西洋なし	西洋なし	1	1	14.0	6
びわ(果梗を除き、果皮及び種子を含む。)	びわ	0.3	○ 0.23	1.7	1
もも(果皮及び種子を含む。)	もも	1	○ 0.72	9.8	4
すもも(ブルーンを含む。)	ブルーン	3	○ 1.264	7.4	3
うめ	うめ	3	3	4.1	2
おうとう(チェリーを含む。)	おうとう	5	5	12.5	5
いちご	いちご	4	4	15.3	6
ブルーベリー	ブルーベリー	2	○ 1.39	2.0	1
ぶどう	ぶどう	4	4	53.9	20
かき	かき	0.7	○ 0.31	4.4	2
バナナ	バナナ	0.5	0.5	5.6	2
キウイ(果皮を含む。)	キウイ	4	4	22.7	9
アボカド	アボカド	0.5	0.5	3.6	1
パイナップル	パイナップル	0.1	○ 0.059	0.9	0
マンゴー	マンゴー	0.5	0.5	6.7	3
その他の果実	いちじく	2	2	15.3	6
ぎんなん	ぎんなん	0.03	○ 0.01	0.0	0
くり	くり	0.03	○ 0.01	0.0	0
アーモンド	アーモンド	0.03	○ 0.01	0.0	0
くるみ	くるみ	0.03	○ 0.01	0.0	0
カカオ豆	カカオ豆	0.05	○ 0.015	0.0	0
はちみつ	はちみつ	0.05	0.05	0.0	0

ESTI：短期推定摂取量 (Estimated Short-Term Intake)

ESTI/ARFD(%)の値は、有効数字1桁(値が100を超える場合は有効数字2桁)とし四捨五入して算出した。

○：作物残留試験における最高残留濃度(HR)又は中央値(STMR)を用いて短期摂取量を推計した。

○を付していない食品については、基準値案の値又は暴露評価対象物質の残留濃度から推定される基準値に相当する値を使用した。

国際基準を参照したものについては、JMPRの評価に用いられた残留試験データを用いてESTI試算をした。

マンゴーについては、プロポーショナリティ(proportionality)の原則に基づき、処理濃度の比例性を考慮して換算した値を評価に用いた。

スルホキサフルルの推定摂取量（短期）：幼小児(1～6歳)

食品名 (基準値設定対象)	食品名 (ESTI推定対象)	基準値案 (ppm)	評価に用いた 数値 (ppm)	ESTI (μ g/kg 体重/day)	ESTI/ARFD (%)
米（玄米）	米	2	○ 0.39	4.2	2
小麦	小麦	0.4	○ 0.06	0.2	0
大麦	大麦	0.6	○ 0.063	0.0	0
	麦茶	0.6	○ 0.063	0.1	0
とうもろこし	スイートコーン	0.01	0.01	0.2	0
大豆	大豆	1	○ 0.42	0.5	0
ばれいしょ	ばれいしょ	0.05	○ 0.032	0.7	0
さといも類（やつがしらを含む。）	さといも	0.03	○ 0.023	0.3	0
かんしょ	かんしょ	0.05	○ 0.032	0.8	0
やまいも（長いもをいう。）	やまいも	0.05	○ 0.032	0.4	0
だいこん類（ラディッシュを含む。）の根	だいこんの根	0.2	0.2	4.4	2
はくさい	はくさい	6	○ 2.9	45.5	20
キャベツ	キャベツ	2	○ 1.6	25.0	10
こまつな	こまつな	6	○ 2.9	25.8	10
ブロッコリー	ブロッコリー	3	○ 1.6	23.1	9
ごぼう	ごぼう	0.03	○ 0.023	0.1	0
レタス（サラダ菜及びちしゃを含む。）	レタス類	10	○ 3.98	39.1	20
たまねぎ	たまねぎ	0.01	0.01	0.2	0
ねぎ（リーキを含む。）	ねぎ	0.9	○ 0.43	2.8	1
にんにく	にんにく	0.01	0.01	0.0	0
にんじん	にんじん	0.05	○ 0.03	0.3	0
パセリ	パセリ（生）	6	○ 3.23	0.6	0
トマト	トマト	2	2	54.3	20
ピーマン	ピーマン	2	○ 0.6	3.9	2
なす	なす	2	○ 0.6	9.4	4
きゅうり（ガーキンを含む。）	きゅうり	0.7	0.7	10.2	4
かぼちゃ（スカッシュを含む。）	かぼちゃ	0.5	○ 0.27	4.3	2
すいか（果皮を含む。）	すいか	0.5	○ 0.27	23.4	9
メロン類果実（果皮を含む。）	メロン	0.6	○ 0.24	7.0	3
ほうれんそう	ほうれんそう	20	○ 7.72	86.7	30
オクラ	オクラ	2	○ 0.6	2.6	1
未成熟えんどう	未成熟えんどう（さや）	4	○ 1.938	2.4	1
	未成熟えんどう（豆）	4	○ 1.938	3.5	1
未成熟いんげん	未成熟いんげん	4	○ 1.938	7.8	3
えだまめ	えだまめ	3	3	8.4	3
その他の野菜	もやし	6	○ 2.9	12.2	5
	れんこん	6	○ 2.9	29.8	10
みかん（外果皮を含む。）	みかん	2	2	54.8	20
オレンジ（ネーブルオレンジを含む。）	オレンジ	2	2	53.9	20
	オレンジ果汁	2	○ 0.71	12.7	5
りんご	りんご	0.7	0.7	22.5	9
	りんご果汁	0.7	○ 0.2	6.7	3
日本なし	日本なし	1	1	28.8	10
もも（果皮及び種子を含む。）	もも	1	○ 0.72	30.5	10
うめ	うめ	3	3	10.2	4
いちご	いちご	4	4	43.2	20
ぶどう	ぶどう	4	4	122.5	50
かき	かき	0.7	○ 0.31	6.5	3
バナナ	バナナ	0.5	0.5	19.2	8
パイナップル	パイナップル	0.1	○ 0.059	1.9	1

スルホキサフロルの推定摂取量（短期）：幼小児(1～6歳)

食品名 (基準値設定対象)	食品名 (ESTI推定対象)	基準値案 (ppm)	評価に用いた 数値 (ppm)	ESTI ($\mu\text{g}/\text{kg}$ 体重/day)	ESTI/ARFD (%)
カカオ豆	カカオ豆	0.05	○ 0.015	0.0	0
はちみつ	はちみつ	0.05	0.05	0.1	0

ESTI：短期推定摂取量 (Estimated Short-Term Intake)

ESTI/ARFD(%)の値は、有効数字1桁（値が100を超える場合は有効数字2桁）とし四捨五入して算出した。

○：作物残留試験における最高残留濃度（HR）又は中央値（STMR）を用いて短期摂取量を推計した。

○を付していない食品については、基準値案の値又は暴露評価対象物質の残留濃度から推定される基準値に相当する値を使用した。

国際基準を参照したものについては、JMPRの評価に用いられた残留試験データを用いてESTI試算をした。

マンゴーについては、プロポーショナリティ（proportionality）の原則に基づき、処理濃度の比例性を考慮して換算した値を評価に用いた。

(参考)

これまでの経緯

平成25年	6月	6日	インポートトレランス申請（小麦、大麦等）
平成25年	6月	17日	農林水産省から厚生労働省へ農薬登録申請に係る連絡及び基準値設定依頼（新規：だいこん、キャベツ等）
平成25年	8月	19日	厚生労働大臣から食品安全委員会委員長あてに残留基準設定に係る食品健康影響評価について要請
平成26年	10月	29日	食品安全委員会委員長から厚生労働大臣あてに食品健康影響評価について通知
平成27年	9月	10日	薬事・食品衛生審議会食品衛生分科会農薬・動物用医薬品部会
平成29年	2月	1日	薬事・食品衛生審議会食品衛生分科会農薬・動物用医薬品部会
平成29年	12月	25日	残留農薬基準告示
平成30年	11月	29日	農林水産省から厚生労働省へ農薬登録申請に係る連絡及び基準値設定依頼（適用拡大：未成熟とうろもろこし、もも等）並びに畜産物への基準値設定依頼
令和元年	8月	20日	農林水産省から厚生労働省へ農薬登録申請に係る連絡及び基準値設定依頼（適用拡大：小麦、だいた等）
令和2年	2月	13日	農林水産省から厚生労働省へ農薬登録申請に係る連絡及び基準値設定依頼（適用拡大：ほうれんそう）
令和3年	4月	30日	農林水産省から厚生労働省へ農薬登録申請に係る連絡及び基準値設定依頼（適用拡大：キウイフルーツ）
令和3年	5月	17日	インポートトレランス申請（アーティチョーク、マンゴー等）
令和3年	6月	30日	厚生労働大臣から食品安全委員会委員長あてに残留基準設定に係る食品健康影響評価について要請
令和3年	8月	31日	食品安全委員会委員長から厚生労働大臣あてに食品健康影響評価について通知
令和3年	12月	7日	薬事・食品衛生審議会食品衛生分科会農薬・動物用医薬品部会
令和4年	8月	10日	残留農薬基準告示
令和5年	10月	20日	農林水産省から厚生労働省へ農薬登録申請に係る連絡及び基準値設定依頼（適用拡大：ねぎ）並びに畜産物への基準値設定依頼
令和 年	月	日	食品衛生基準審議会へ諮問
令和6年	9月	25日	食品衛生基準審議会農薬・動物用医薬品部会

● 農薬・動物用医薬品部会

[委員]

◎ 穂山	浩	星薬科大学薬学部教授
大山	和俊	一般財団法人残留農薬研究所業務執行理事・化学部長
○ 折戸	謙介	学校法人麻布獣医学園理事（兼）麻布大学獣医学部教授
加藤	くみ子	北里大学薬学部教授
神田	真軌	東京都健康安全研究センター食品化学部副参事研究員
近藤	麻子	日本生活協同組合連合会組織推進本部長
佐藤	洋	岩手大学農学部教授
佐野	元彦	東京海洋大学学術研究院海洋生物資源学部門教授
須恵	雅之	東京農業大学応用生物科学部教授
瀧本	秀美	国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所理事
田口	貴章	国立医薬品食品衛生研究所食品部第一室長
堤	智昭	国立医薬品食品衛生研究所食品部長
中島	美紀	金沢大学ナノ生命科学研究所教授
野田	隆志	一般社団法人日本植物防疫協会技術顧問

(◎：部会長、○：部会長代理)

答申（案）

スルホキサフロールについては、以下のとおり食品中の農薬の残留基準を設定することが適当である。

スルホキサフロール

今回残留基準を設定する「スルホキサフロール」の規制対象は、スルホキサフロールのみとする。

食品名	残留基準値 ppm
米（玄米をいう。）	2
小麦	0.4
大麦	0.6
とうもろこし	0.01
その他の穀類 ^{注1)}	0.2
大豆	1
小豆類 ^{注2)}	0.3
そら豆	0.2
ばれいしょ	0.05
さといも類（やつがしらを含む。）	0.03
かんしょ	0.05
やまいも（長いものをいう。）	0.05
こんにゃくいも	0.03
その他のいも類 ^{注3)}	0.03
てんさい	0.05
だいこん類（ラディッシュを含む。）の根	0.2
だいこん類（ラディッシュを含む。）の葉	10
かぶ類の根	0.05
かぶ類の葉	6
西洋わさび	0.03
クレソン	6
はくさい	6
キャベツ	2
芽キャベツ	2
ケール	6
こまつな	6
きょうな	6
チンゲンサイ	6
カリフラワー	0.08
ブロッコリー	3
その他のあぶらな科野菜 ^{注4)}	6

食品名	残留基準値 ppm
ごぼう	0.03
サルシフィー	0.03
アーティチョーク	0.9
チコリ	6
エンダイブ	6
しゅんぎく	6
レタス（サラダ菜及びちしゃを含む。）	10
その他のきく科野菜 ^{注5)}	6
たまねぎ	0.01
ねぎ（リーキを含む。）	0.9
にんにく	0.01
アスパラガス	0.01
その他のゆり科野菜 ^{注6)}	6
にんじん	0.05
パースニップ	0.03
パセリ	6
セロリ	2
みつば	6
その他のせり科野菜 ^{注7)}	0.03
トマト	2
ピーマン	2
なす	2
その他のなす科野菜 ^{注8)}	2
きゅうり（ガーキンを含む。）	0.7
かぼちゃ（スカッシュを含む。）	0.5
しろうり	0.5
すいか（果皮を含む。）	0.5
メロン類果実（果皮を含む。）	0.6
まくわうり（果皮を含む。）	0.5
その他のうり科野菜 ^{注9)}	0.5

食品名	残留基準値 ppm
ほうれんそう	20
オクラ	2
未成熟えんどう	4
未成熟いんげん	4
えだまめ	3
その他の野菜 ^{注10)}	6
みかん（外果皮を含む。）	2
なつみかんの果実全体	2
レモン	2
オレンジ（ネーブルオレンジを含む。）	2
グレープフルーツ	2
ライム	2
その他のかんきつ類果実 ^{注11)}	2
りんご	0.7
日本なし	1
西洋なし	1
マルメロ	0.3
びわ（果梗を除き、果皮及び種子を含む。）	0.3
もも（果皮及び種子を含む。）	1
ネクタリン	3
あんず（アプリコットを含む。）	3
すもも（プルーンを含む。）	3
うめ	3
おうとう（チェリーを含む。）	5
いちご	4
ラズベリー	2
ブラックベリー	2
ブルーベリー	2
クランベリー	2
ハックルベリー	2
その他のベリー類果実 ^{注12)}	2
ぶどう	4
かき	0.7

食品名	残留基準値 ppm
バナナ	0.5
キウイ（果皮を含む。）	4
パパイア	0.5
アボカド	0.5
パイナップル	0.1
マンゴー	0.5
その他の果実 ^{注13)}	2
ひまわりの種子	0.4
べにばなの種子	0.4
綿実	0.4
なたね	0.4
ぎんなん	0.03
くり	0.03
ペカン	0.03
アーモンド	0.03
くるみ	0.03
その他のナッツ類 ^{注14)}	0.03
コーヒー豆	0.3
カカオ豆	0.05
その他のスパイス ^{注15)}	10
その他のハーブ ^{注16)}	15
牛の筋肉	0.4
豚の筋肉	0.4
その他の陸棲哺乳類に属する動物 ^{注17)} の筋肉	0.4
牛の脂肪	0.2
豚の脂肪	0.2
その他の陸棲哺乳類に属する動物の脂肪	0.2
牛の肝臓	1
豚の肝臓	1
その他の陸棲哺乳類に属する動物の肝臓	1
牛の腎臓	1
豚の腎臓	1
その他の陸棲哺乳類に属する動物の腎臓	1
牛の食用部分 ^{注18)}	1
豚の食用部分	1
その他の陸棲哺乳類に属する動物の食用部分	1

食品名	残留基準値 ppm
乳	0.3
鶏の筋肉	0.7
その他の家きん ^{注19)} の筋肉	0.7
鶏の脂肪	0.05
その他の家きんの脂肪	0.05
鶏の肝臓	0.3
その他の家きんの肝臓	0.3
鶏の腎臓	0.3
その他の家きんの腎臓	0.3
鶏の食用部分	0.3
その他の家きんの食用部分	0.3
鶏の卵	0.1
その他の家きんの卵	0.1
はちみつ	0.05

注1) 「その他の穀類」とは、穀類のうち、米（玄米をいう。）、小麦、大麦、ライ麦、とうもろこし及びそば以外のものをいう。

注2) 「小豆類」には、いんげん、ささげ、サルタニ豆、サルタピア豆、バター豆、ペギア豆、ホワイト豆、ライマ豆及びレンズ豆を含む。

注3) 「その他のいも類」とは、いも類のうち、ばれいしょ、さといも類（やつがしらを含む。）、かんしょ、やまいも（長いもをいう。）及びこんにゃくいも以外のものをいう。

注4) 「その他のあぶらな科野菜」とは、あぶらな科野菜のうち、だいこん類（ラディッシュを含む。）の根、だいこん類（ラディッシュを含む。）の葉、かぶ類の根、かぶ類の葉、西洋わさび、クレソン、はくさい、キャベツ、芽キャベツ、ケール、こまつな、きょうな、チンゲンサイ、カリフラワー、ブロッコリー及びハーブ以外のものをいう。

注5) 「その他のきく科野菜」とは、きく科野菜のうち、ごぼう、サルシフィー、アーティチョーク、チコリ、エンダイブ、しゅんぎく、レタス（サラダ菜及びちしゃを含む。）及びハーブ以外のものをいう。

注6) 「その他のゆり科野菜」とは、ゆり科野菜のうち、たまねぎ、ねぎ（リーキを含む。）、にんにく、にら、アスパラガス、わけぎ及びハーブ以外のものをいう。

注7) 「その他のせり科野菜」とは、せり科野菜のうち、にんじん、パースニップ、パセリ、セロリ、みつば、スパイス及びハーブ以外のものをいう。

注8) 「その他のなす科野菜」とは、なす科野菜のうち、トマト、ピーマン及びなす以外のものをいう。

注9) 「その他のうり科野菜」とは、うり科野菜のうち、きゅうり（ガーキンを含む。）、かぼちゃ（スカッシュを含む。）、しろうり、すいか、メロン類果実及びまくわうり以外のものをいう。

注10) 「その他のきのこ類」とは、きのこ類のうち、マッシュルーム及びしいたけ以外のものをいう。

注10) 「その他の野菜」とは、野菜のうち、いも類、てんさい、さとうきび、あぶらな科野菜、きく科野菜、ゆり科野菜、せり科野菜、なす科野菜、うり科野菜、ほうれんそう、たけのこ、オクラ、しょうが、未成熟えんどう、未成熟いんげん、えだまめ、きのこ類、スパイス及びハーブ以外のものをいう。

注11) 「その他のかんきつ類果実」とは、かんきつ類果実のうち、みかん、なつみかん、なつみかんの外果皮、なつみかんの果実全体、レモン、オレンジ（ネーブルオレンジを含む。）、グレープフルーツ、ライム及びスパイス以外のものをいう。

注12) 「その他のベリー類果実」とは、ベリー類果実のうち、いちご、ラズベリー、ブラックベリー、ブルーベリー、クランベリー及びハックルベリー以外のものをいう。

注13) 「その他の果実」とは、果実のうち、かんきつ類果実、りんご、日本なし、西洋なし、マルメロ、びわ、もも、ネクタリン、あんず（アプリコットを含む。）、すもも（ブルーベリーを含む。）、うめ、おうとう（チェリーを含む。）、ベリー類果実、ぶどう、かき、バナナ、キウイ、パパイヤ、アボカド、パイナップル、グアバ、マンゴー、パッションフルーツ、なつめやし及びスパイス以外のものをいう。

注14) 「その他のナッツ類」とは、ナッツ類のうち、ぎんなん、くり、ペカン、アーモンド及びくるみ以外のものをいう。

注15) 「その他のスパイス」とは、スパイスのうち、西洋わさび、わさびの根茎、にんにく、とうがらし、パプリカ、しょうが、レモンの果皮、オレンジ（ネーブルオレンジを含む。）の果皮、ゆずの果皮及びごまの種子以外のものをいう。

注16) 「その他のハーブ」とは、ハーブのうち、クレソン、にら、パセリの茎、パセリの葉、セロリの茎及びセロリの葉以外のものをいう。

注17) 「その他の陸棲哺乳類に属する動物」とは、陸棲哺乳類に属する動物のうち、牛及び豚以外のものをいう。

注18) 「食用部分」とは、食用に供される部分のうち、筋肉、脂肪、肝臓及び腎臓以外の部分をいう。

注19) 「その他の家きん」とは、家きんのうち、鶏以外のものをいう。